

2024

BUNKYO UNIVERSITY

入学試験要項

総合型選抜

文教大学

情報学部

学部入試共通事項

1	アドミッション・ポリシー	2~18
2	大学入学資格	19
3	編入学資格	20
4	2024年度 入試の種類	21
5	募集人員	22~23
6	入学検定料	24
7	文教受験応援割	24~25
8	出願に際しての注意事項	26
9	調査書の提出について	27
10	受験上の特別な配慮が必要な方へ	28
11	出願の流れ	29~32
12	交通案内図	33
13	キャンパス所在地	34
14	受験宿泊のご案内について	34
15	合格発表	34
16	入学手続き	35
17	学納金	36~38
18	出願Q&A	39
19	個人情報の取り扱いについて	40
20	総合型選抜 入試スケジュール	41
21	実施日程	42~43
22	出願資格	44
23	出願書類	44~46
24	試験科目・事前面談	47
25	受験に関する注意事項	47
26	試験内容の詳細	48~59
◆	各種用紙（本学所定の用紙）	60~68

1 アドミッション・ポリシー

文教大学の求める学生像

文教大学は、次のような学生の入学を期待しています。

- (1)人間愛の教育に対する理解と共感を有する人
- (2)志望する学部 of 専門分野に対する関心と学ぼうとする意欲を持っている人
- (3)志望する学部で学ぶにあたり必要な一定の学力を有する人

各学部・学科（課程）のアドミッション・ポリシー索引

教育学部	学校教育課程	3
	発達教育課程	4
人間科学部	人間科学科	5
	臨床心理学科	6
	心理学科	7
文学部	日本語日本文学科	8
	英米語英米文学科	9
	中国語中国文学科	10
	外国語学科	11
情報学部	情報システム学科	12
	情報社会学科	13
	メディア表現学科	14
健康栄養学部	管理栄養学科	15
国際学部	国際理解学科	16
	国際観光学科	17
経営学部	経営学科	18

1 アドミッション・ポリシー

教育学部 学校教育課程のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【教育学部】

教育学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 子供の健やかな発達を望み、教育を通して社会に貢献したいと強く願っている人
2. 教育者に必要な知識と実践力を身につけようとしている人
3. 目指す教育者像の実現に向かって学修し、努力する意欲を持っている人
4. 社会や時代の変化に関心を持ち、柔軟に対応していこうとする人

【学校教育課程】

小学校・中学校・高等学校等、教育全般に関わる仕事に関心を持ち、そのための専門的な知識や実践力を身に付ける場を求めている人

学んでほしい内容

1. 教育学部で学ぶために必要な高等学校までの基本的で幅広い知識と技能
2. 基本的な学習態度や生活習慣
3. 積極的に他者と交流するためのコミュニケーション能力や協調性
4. 教育や支援活動に取り組むために必要な粘り強さと責任感

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本課程が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、プレゼンテーション（一部専修においては実技課題を含む。）と質疑応答（面接）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲を中心に、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを加味して評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接等によって（一部専修においては実技試験も含む。）、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力や実技能力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本課程での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国・A日程・C日程入試では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します（一部専修においては実技課題を含む。）。

1 アドミッション・ポリシー

教育学部 発達教育課程のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【教育学部】

教育学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 子供の健やかな発達を望み、教育を通して社会に貢献したいと強く願っている人
2. 教育者に必要な知識と実践力を身につけようとしている人
3. 目指す教育者像の実現に向かって学修し、努力する意欲を持っている人
4. 社会や時代の変化に関心を持ち、柔軟に対応していこうとする人

【発達教育課程】

子供の発達を軸として、特別支援教育や保育・幼児教育・初等教育等に関わる仕事に関心を持ち、そのための専門的な知識や実践力を身につける場を求めている人

学んでほしい内容

1. 教育学部で学ぶために必要な高等学校までの基本的で幅広い知識と技能
2. 基本的な学習態度や生活習慣
3. 積極的に他者と交流するためのコミュニケーション能力や協調性
4. 教育・保育や支援活動に取り組むために必要な粘り強さと責任感

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本課程が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、プレゼンテーションと質疑応答（面接）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲を中心に、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを加味して評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、コミュニケーション・スキルなどを評価します。

○一般選抜

本課程での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国・A日程・C日程入試では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 人間科学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心を持ち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験を持ち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【人間科学科】

1. 高校等で継続的に修学努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技術を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心を持ち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域社会において、ボランティア活動、文化芸術活動、スポーツ活動などの実践体験を持ち、生活を通して人間社会への関心と主体的な学習に取り組み、社会への参加を試みる姿勢を持つ人

学んでほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

【人間科学科】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学科における学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、リーダーシップ、論理性、創造性、コミュニケーション力などを多角的に評価します。また、地域社会が直面する課題を解決するために、多様な人々と協働し社会参画する強い意志を持つ人を求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類及び小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および論述試験、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、大学・社会等での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 臨床心理学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心を持ち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験を持ち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【臨床心理学科】

1. 臨床心理学に対する強い関心と学習意欲を持つ人
2. こころの問題について援助しようとする意欲と思考力を持つ人
3. 人間の幅広い側面に興味を持ち、コミュニケーションを図ろうとする意欲のある人
4. 臨床心理学の専門性を生かして社会に貢献したいと志望する人

学んでほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

【臨床心理学科】

1. 基本的な生活態度、学習態度
2. 人と交流しようとするコミュニケーション態度
3. 読解力と表現力を含む基礎学力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、コミュニケーション力、表現力、共感力、高等学校等での学習・諸活動の状況などを総合的に評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、大学・社会等での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 心理学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心をもち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験をもち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【心理学科】

1. 高校等で継続的に修学努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技術を身につけた人
2. 心理学に対する関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人
3. 人の幅広い側面に興味を持ち、実際の生活を通して人間社会への関心とコミュニケーションを図ろうとする意欲のある人

学んでほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

【心理学科】

1. 科学的態度を習得する上で必要となる国語・英語・数学・理科・社会など学科における学修の基礎となる科目の一定水準以上の基礎学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学習していることが望まれます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、コミュニケーション力、表現力、問題解決力、高等学校等での学習・諸活動の状況などを多角的に評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

*学校推薦型選抜の面接は、2022年度入試（2021年度実施）より導入

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 日本語日本文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【日本語日本文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 日本語および日本文化に対する関心が深く、積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢を有する人

学んでほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【日本語日本文学科】

1. 日本語および日本文化への深い関心、日本語および日本文化を積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の他言語の基礎的な知識や技能。また、日本を中心とする国際的な歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、および歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類および口頭試問、公募では出願書類、口頭試問および小論文によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、日本語ならびに日本文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学の個別学力試験または大学入学共通テスト利用入試で、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国入試では外国語、国語（近代以降の文章）および選択科目、A日程では国語（近代以降の文章・古典（古文・漢文））および外国語、C日程では国語（近代以降の文章・古典（古文・漢文））、大学入学共通テスト利用入試では国語および選択科目の学習の到達度を重視します。

○特別入試

帰国生は出願書類、口頭試問および小論文、留学生は出願書類、口頭試問および筆記試験（日本語読解・小論文）、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 英米語英米文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学び意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【英米語英米文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 英語圏の言語と文化に興味があり、将来英語力を生かしたい人

学んでほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【英米語英米文学科】

1. 英語圏の言語と文化への興味・関心。また、広い視野をもって意欲的に学ぼうとする態度
2. 英語圏の言語と文化に関する基礎的な知識。また、英語で簡単なコミュニケーションができる力
3. 人間の言語と文化に関する基礎的な知識を生かし、今日の世界の状況を理解して、説明や意見を簡単な英語で述べる力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、英語圏の言語ならびに文化に関連した領域に対する関心・適性、意欲的な活動、それに伴う成果などを評価します。出願資格として英語の各種検定合格を条件とし、その基礎力を有することを求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類、大学入学希望書および口頭試問、公募では出願書類、小論文および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、英語圏の言語ならびに文化に関連した領域に対する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学の個別学力試験または大学入学共通テスト利用入試で、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国入試・A日程では外国語、国語（近代以降の文章）および選択科目、C日程（方式1）では外国語の学習の到達度を重視し、C日程（方式2）では口頭試問によって評価を行います。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および小論文、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力・英語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 中国語中国文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【中国語中国文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 中国語の修得および中国語圏の文化に対する関心が深く、積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢を有する人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【中国語中国文学科】

1. 中国語圏の言語と文化への興味・関心。また、広い視野をもって意欲的に学ぼうとする態度ならびにコミュニケーション能力。また、他者との違いを理解・尊重しようとする態度によって他者と協働し、社会に貢献しようとする姿勢
2. 日本語および中国語を含む日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理・思想・社会・文化などの基礎的な知識、およびそれらに対する基礎的な問題意識
3. 日本語および中国語を含む日本語以外の言語の基礎的な知識に基づいて、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化・事象への関心を持ち、今日の社会が抱える課題に対して主体的に考察・判断・表現し、さらに取り組みを進めることができる意欲や技能

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。小論文および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、中国語およびその他の言語ならびに多文化理解に対する関心・適性、意欲的な活動、それに伴う成果などを評価します。課題遂行型においては、本学科の学びにおいて必要となる中国の文学・思想・言語・社会・文化・歴史・地理などに関する基礎力とそれらについて探求することができる力、自分の考えを相手に伝える力を有することを求めます。資格優先型においては、出願資格として中国語または英語の各種検定合格を条件とし、その基礎力を有することを求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類および口頭試問、公募推薦では出願書類、小論文および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、中国語ならびに中国文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

全国入試、A日程（方式1）入試および大学入学共通テスト利用入試では、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。A日程（方式2）においては、中国語既習者に対しその習熟度を、また国語・漢文に関心を抱きそれを得意とする受験生に対しその習熟度を評価します。C日程においては、国語に関心を抱きそれを得意とする受験生に対し、文章読解力、文章表現力などを評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および小論文、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 外国語学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学び意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【外国語学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 英語ともう一つの外国語を修得する意欲があり、多文化に対する理解・共感に関心が深く、将来、グローバルな視点で社会に貢献する意欲を持つ人

学んでほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【外国語学科】

1. 英語ともう一つの外国語を修得する意欲、多文化に対する理解・共感への深い関心、将来グローバルな視点で社会に貢献する意欲などの、意欲的に学ぶ態度。ならびに、他者との違いを受容し協働しようとする姿勢
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理・環境・社会情勢など、自身を取り巻く社会の諸側面に関する基礎的な知識、およびそれらに対する基礎的な問題意識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識に基づいて、具体的な事象や課題について主体的に考え、判断し、自身の考えを表現する基本的な力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化・事物への関心に基づき、新たな課題を見出し発想する力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。プレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、英語およびその他言語ならびに多文化理解に対する関心・適性、意欲的な活動、それに伴う成果などを評価します。出願資格として英語またはドイツ語・フランス語・中国語・コリア語の各種検定合格を条件とし、その基礎力を有することを求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類、大学入学希望書およびプレゼンテーション、公募では出願書類、小論文および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、英語およびその他の言語ならびに多文化理解に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学の個別学力試験または大学入学共通テスト利用入試で、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国入試およびA日程（方式1）では外国語、国語および選択科目、C日程（方式1）では英語、C日程（方式2）では口頭での英語運用能力、大学入学共通テスト利用入試では外国語および選択科目の学習の到達度を重視します。

○特別入試

帰国生は出願書類、小論文および口頭試問、留学生は出願書類、小論文および口頭試問、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力・英語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 情報システム学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【情報システム学科】

1. コンピュータやインターネット、ソフトウェアに興味があり、創造的で効果のあるシステムの企画や開発過程を理解し、システムの開発に携わる希望を持つ人
2. 技術の進歩に的確に対応できる知性および技術力を身につけ、システムの開発に活かすことに興味を持つ人
3. デジタルコンテンツに興味を持ち、デジタルの良さを活かした情報の表現と、コンテンツ制作のプロセス理解に強い意欲を持った人
4. ソフトウェアやデジタルコンテンツの重要性を理解し、利用者にとって使いやすいシステムの構築に興味を持つ人
5. システムティックな問題解決の技法と、解決過程でのデジタル技術の応用方法に興味を持つ人
6. 教育におけるデジタル技術の活用に興味を持ち、新たな教育方法の提案に興味を持つ人

学んでほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【情報システム学科】

1. 情報システム学科で学ぶにあたり、チームでの活動に必要な基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 情報学に基づく情報システム学科の科目を学ぶにあたり、必要な論理的思考力に結びつく科目を習得していること
3. 情報システムやデジタルコンテンツを企画・開発するにあたり、必要な現代社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、課題遂行などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、知識・技能などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文などにより、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 情報社会学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【情報社会学科】

1. 情報社会に関心を持ち、情報社会に係わる専門知識を修得する意欲を持つ人
2. 情報社会のなかで新たなビジネスを提案することに強い意欲を持つ人
3. 情報社会における諸問題に対して、チームを編成して、そのリーダーとして解決する強い意欲を持つ人

学んでほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【情報社会学科】

1. 情報社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること
2. 社会のなかにある諸問題の発見、分析、解決方法の提案をするための基礎となる思考力・判断力・表現力に直結する学習を十分に行っていること
3. 協働的な活動を進めるための主体性とコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来の目標に沿って主体的かつ意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および、課題の遂行または学科が指定した資格試験の結果の提出などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来の目標、思考力、判断力、表現力、志望動機、学修意欲、主体的に学ぶ態度などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、基礎学力を有しかつ意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および口頭試問などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、思考力、コミュニケーション能力、高校での学習・諸活動の状況、志望動機、学修意欲、主体的に学ぶ態度などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文などにより、将来のビジョン、志望動機、学修意欲、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 メディア表現学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【メディア表現学科】

1. 主体的に学び考え判断し、行動することのできる人
2. 人間社会における文化と創造性に関する教養をもって社会で活躍しようとする人
3. 社会の出来事や物事に関する情報を収集・分析・考察・編集して、出版や報道などを通じて社会に発信することに関心がある人
4. 映像に関する理論や表現技法を身に付けて、教養と専門性をもって職能を発揮しようとする人
5. デザインやグラフィックスに関する理論や表現技法を身に付けて、教養と専門性をもって職能を発揮しようとする人
6. 社会とメディアの双方を理解した上で、ソーシャルメディアをはじめとした各種メディアと表現方法を適切に用いて課題解決を行うこと、あるいは広告や広報として情報を発信することに関心がある人
7. 各分野で極めて優秀な成果を収め、その専門性を本学科での学修に活かしつつ社会で活躍しようとする人

学んでほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【メディア表現学科】

1. 社会やメディアなどの理解に必要な十分な学力と知的好奇心を有すること
2. メディア表現学科で学ぶための基礎知識と言語力、コミュニケーション能力を有すること
3. 論理的思考・客観的思考に結びつく学習をしていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来の目標に向かって主体的かつ意欲的に学修に取り組むことのできる入学者を選抜することを目的とします。書類審査と、課題の遂行やプレゼンテーション、または学科が指定した資格試験の結果の提出、口頭試問などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来の目標、志望動機、主体性、学修意欲、言語力、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力、入学後の学修に結びつく知識や技能の獲得状況などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、十分な学力を有しかつ意欲的に学修に取り組むことのできる入学者を選抜することを目的とします。書類審査と、口頭試問や小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、志望動機、主体性、学修意欲、将来の目標、言語力、論理性、客観性、思考力、判断力、コミュニケーション能力、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、小論文、面接などにより、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

健康栄養学部 管理栄養学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

健康栄養学部では、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学の健康栄養学部の特色である「予防医学を重視した管理栄養士養成」と「ココロの面からも対応できる管理栄養士の養成」を理解し、将来、食と健康のプロフェッショナルとなることを希望する人
2. 探究心旺盛で、食と健康に関する問題に興味を持っている人
3. 強い責任感と使命感を持っている人、学問に対しつねに真摯な態度で取り組む人、協調性に富み、周囲からの信望が厚い人

学んでほしい内容

1. 理科（化学と生物）と家庭科を十分に習得していることを望みます。特に化学（有機化学）に関する基礎学力が十分に習得できていることが大切です。（入学後、化学（有機化学）に関する基礎学力を能力別に補う初年次教育を実施しています。）

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、管理栄養士免許取得を目指して意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。課題についてのプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、管理栄養士の業務についての理解、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とします。求める学生像を理解し、管理栄養士免許取得を目指して意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、管理栄養士免許取得への意欲、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試（社会人一般）

出願書類、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。

○特別入試（社会人キャリア優先）

社会人としてスポーツの分野で活躍した経歴をもつ事を前提とします。管理栄養士免許を取得し、卒業後は資格を活かして再びスポーツの分野に貢献する事を目標とする学生の入学を期待します。管理栄養士免許取得を目指し、熱意と協調性、リーダーシップを持って学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

国際学部 国際理解学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【国際学部】

国際学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 国際社会で生じている多様な問題に関心を持ち、国際理解や国際観光の学びを通じて積極的に社会貢献したいと考えている人
2. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
3. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会への貢献をしたいという意欲を持つ人
4. 世界のいろいろな現場で求められる多様な「リーダー」の重要性を理解し、「人を育てる私」になる自覚をもって学修する意欲を持つ人

【国際理解学科】

1. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
2. 世界の地理、歴史、文化、言語に関する基礎知識を有している人
3. 高等学校までの学習において、正課外活動を通じて、地域社会の課題解決にかかわった経験がある人

学んでほしい内容

【国際学部】

1. 世界の歴史、文化、言語に関する基礎知識
2. 国際観光や国際交流の体験や学習経験
3. 基礎的なコミュニケーションスキル

【国際理解学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 英語を主とした基礎的な外国語コミュニケーションスキル
3. 国際交流などの体験や学習経験

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類とプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。課題遂行型においては、特に自ら国際社会や地域社会に関わる問題を設定し、その解決策を考えることができる力、自分の考えを相手に伝える力を評価します。資格優先型においては、特に外国語コミュニケーション能力を評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、国際社会や地域社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

国際学部 国際観光学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【国際学部】

国際学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 国際社会で生じている多様な問題に関心を持ち、国際理解や国際観光の学びを通じて積極的に社会貢献したいと考えている人
2. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
3. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会への貢献をしたいという意欲を持つ人
4. 世界のいろいろな現場で求められる多様な「リーダー」の重要性を理解し、「人を育てる私」になる自覚をもって学修する意欲を持つ人

【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりにかかわった経験がある人

学んでほしい内容

【国際学部】

1. 世界の歴史、文化、言語に関する基礎知識
2. 国際観光や国際交流の体験や学習経験
3. 基礎的なコミュニケーションスキル

【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類とプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。課題遂行型においては、特に自ら観光ビジネスや地域づくりに関わる問題を設定し、その解決策を考えることができる力、自分の考えを相手に伝える力を評価します。資格優先型においては、特に外国語コミュニケーション能力を評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、観光ビジネスや地域づくりの諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

経営学部 経営学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

経営学部では、次のような学生の入学を期待しています。

1. 文教大学の「人間愛」の理念のもとで、社会のより良き一員として生きていくための基盤的な能力や人格を着実に修養し、そのうえで経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を多面的に効果的に活用できる人
2. 経営活動において人を核心とする思想と手法を統合し、「人間尊重の経営」を具現化できる人
3. 基礎学力と学修意欲を有していることはもとより、大学の理念や学部の目標について理解し共鳴できる人

学んでほしい内容

1. 基礎学力と学びへの姿勢
高等学校における教科を着実に学び、基礎学力を修得しており、学ぶことの面白さや学ぶ習慣を身につけている。
2. 求められる能力にかかる基礎の修得
コミュニケーション能力、論理的思考力、総合的判断力、そして的確な表現力は、経営学部での専門的な学修を深めるために不可欠となる。高等学校での各教科の学習を通じて、こうした能力の基礎が修得できている。
3. 主体的な思考と他者との協働
経営学部の教育では、学生と教員、あるいは学生同士の対話と協働によって、高度な思考力や卓越した創造性を錬磨させていく。主体的に思考し行動しながらも、他者を尊重し多様な人々と協力していこうとする態度が身についている。
4. 社会の一員としての意識
自分の人生や進路について真剣に考えるとともに、社会のさまざまな出来事に対して問題意識を有している。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類と課題、面接等により、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）や学びへの姿勢、学修意欲等を総合的に評価します。具体的には、課題に対する理解度と達成度および報告の的確さ、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、コミュニケーション力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接により、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）や学びへの姿勢、学修意欲等を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ②特別支援学校の高等部又は高等専門学校¹の3年次を修了した者
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ⑤外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
- ⑦高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨旧制学校等を修了した者
- ⑩外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者
- ⑪国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したのものについても入学資格が認められます。
- ⑫高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- ⑬大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者

文部科学省ホームページ「大学入学資格について」参照

注) 各試験の出願資格・要件は入試種別ごとに異なりますので、よく確認してください。

注) 外国の学校等の資格で出願する志願者や個別の入学審査を希望する志願者は、出願資格の確認等に時間を要する場合がありますので、出願開始日の2週間前までに、文教大学入学センター（TEL.0467-54-4300）まで申し出てください。

- ①短期大学（外国の短期大学および我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）を卒業した者
 - ②高等専門学校を卒業した者
 - ③専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者
 - ④本学又は他の4年制大学を卒業した者
 - ⑤他の4年制大学において第2学年の課程を修了した者（卒業必要単位数のうち62単位以上を修得していること）
- *上記について、2024年3月卒業見込の者または2024年3月修了見込の者を含む

注）上記は編入学資格です。編入学試験の出願資格は選考によって異なりますので、よく確認してください。

学部
アイコン教
教育学部人
人間科学部文
文学部情
情報学部健
健康栄養学部国
国際学部経
経営学部

学部入試

総合型選抜	総合型選抜 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	学校推薦型選抜や一般選抜では判断できない一人ひとりの個性や学ぶ意欲により審査する入試制度です。 学校長の推薦が不要で、学習成績の状況などの高等学校での成績を問わず出願できます。
学校推薦型選抜	公募制推薦入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	学習成績の状況などの出願資格を満たし、出身学校の学校長に推薦された本学を専願とする方が出願できます。面接や小論文などで審査します。 付属校推薦入試・指定校推薦入試については、各「入学試験要項」で確認してください。
一般選抜	全国入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	全国16会場で実施します。「外国語」「国語」「選択科目」の3教科型マークシート方式で行われます。すべての学部・学科・課程間で同一日の併願が可能で、併願する場合は、入学検定料が割引になります。また、成績優秀者を対象とした特待生制度も実施しています。
	A 日程入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	「外国語」「国語」「選択科目」の3教科型マークシート方式で行われます。全学部で複数日の併願が可能で、3日間続けて同じ学部・学科・課程を受験することもできます。学部・学科・課程によっては、同一日の併願も可能です。併願する場合は、入学検定料が割引になります。
	B 日程入試 対象学部 文 情 健 国 経	5学部で実施する1教科型の入試です。 教科は「外国語」「国語」「数学」から選ぶことができます。
	C 日程入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	3月に実施する2教科または1教科の入試です。 英語に関する特定の資格を有する方は、文学部英米語英米文学科・外国語学科および国際学部を口頭試問のみで受験することも可能です。
	大学入学共通テスト利用入試 1～3期 1期 対象学部 教 人 文 情 健 国 経 2期 対象学部 文 情 健 国 経 3期 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	大学入学共通テストの3教科3科目、2教科2科目または1教科1科目の成績で合否を判定する入試です。個別学力検査は課しません。2期・3期は大学入学共通テストの結果（自己採点）を見てから出願できます。すべての学部・学科・課程・専修・方式間で同一期の併願が可能です。
特別入試	外国人留学生入試 対象学部 文 情 国 経	外国人留学生の方を対象とした入試です。 面接や小論文で審査します。
	帰国生入試 対象学部 文 情 国 経	帰国生の方を対象とした入試です。 面接や小論文で審査します。
	社会人入試 対象学部 情 健 国 経	社会人の方を対象とした入試です。 面接や小論文で審査します。
	編入学試験 対象学部 人 文 情 国 経	原則3年次への編入学試験です。 筆記試験、小論文、面接などで審査します。

5

募集人員

学部	学科・課程	入学定員	学校推薦型選抜			全国入試	A日程入試	B日程入試	C日程入試	大学入学共通テスト利用入試			
			付属校	指定校	公募制					1期	2期	3期	
教育学部	学校教育課程	国語専修	200名	12名	12名	44名	20名	84名	---	8名	12名	---	8名
		社会専修											
		数学専修											
		理科専修											
		音楽専修											
		美術専修											
		体育専修											
		家庭専修											
		英語専修											
	発達教育課程	特別支援教育専修	150名	8名	8名	30名	15名	66名	---	7名	10名	---	6名
初等連携教育専修													
児童心理教育専修													
幼児心理教育専修													
人間科学部	人間科学科	140名	5名	20名	20名	20名	50名	---	10名	10名	---	5名	
	臨床心理学科	120名	2名 併願可 若干名	5名	20名	20名	50名	---	10名	10名	---	3名	
	心理学科	140名	5名 併願可 含む	15名	22名	20名	50名	---	12名	13名	---	3名	
文学部	日本語日本文学科	120名	3名 併願可 若干名	26名	10名	10名	44名	若干名	8名	13名	3名	3名	
	英米語英米文学科	100名	4名 併願可 若干名	22名	8名	13名	30名	若干名	方式1 5名 方式2 若干名	9名	2名	2名	
	中国語中国文学科	70名	若干名 併願可 若干名	16名	6名	8名	方式1 18名 方式2 若干名	若干名	6名	D方式 3名 E方式 3名	3名	3名	
	外国語学科	70名	2名 併願可 若干名	13名	5名	6名	20名	若干名	方式1 6名 方式2 若干名	7名	2名	2名	
情報学部	情報システム学科	95名	4名 併願可 若干名	29名	若干名	5名	18名	4名	若干名	15名	5名	若干名	
	情報社会学科	95名	4名 併願可 若干名	30名	若干名	5名	17名	4名	4名	12名	5名	4名	
	メディア表現学科	95名	4名 併願可 若干名	36名	若干名	7名	16名	4名	若干名	12名	4名	若干名	
健康栄養学部	管理栄養学科	100名	2名 併願可 若干名	32名	15名	10名	20名	若干名	若干名	6名	3名	若干名	
国際学部	国際理解学科	120名	3名 併願可 若干名	15名	5名	15名	45名	5名	5名	10名	5名	5名	
	国際観光学科	125名	5名 併願可 若干名	17名	5名	15名	45名	5名	5名	10名	5名	5名	
経営学部	経営学科	165名	若干名 併願可 若干名	45名	5名	10名	40名	10名	5名	20名	10名	5名	

5

募集人員

学部	学科・課程	入学定員	総合型選抜	外国人留学生入試	帰国生入試	社会人入試	編入学試験				付属校対象学力
							一般	社会人	外国人留学生	特定資格	
教育学部	学校教育課程	200名	国語専修	若干名	---	---	---	---	---	---	---
			社会専修								
			数学専修								
			理科専修								
			音楽専修								
			美術専修								
			体育専修								
			家庭専修								
	英語専修	---									
	発達教育課程	150名	特別支援教育専修	---	---	---	---	---	---	---	---
			初等連携教育専修								
			児童心理教育専修								
幼児心理教育専修			若干名								
人間科学部	人間科学科	140名	若干名	---	---	---	若干名	---	---	---	---
	臨床心理学科	120名	若干名	---	---	---	---	若干名	---	---	---
	心理学科	140名	若干名	---	---	---	---	---	---	---	---
文学部	日本語日本文学科	120名	---	若干名	若干名	---	若干名	---	若干名	---	---
	英米語英米文学科	100名	5名	若干名	若干名	---	若干名	---	若干名	---	---
	中国語中国文学科	70名	4名	若干名	若干名	---	若干名	---	若干名	---	---
	外国語学科	70名	7名	若干名	若干名	---	---	---	---	---	---
情報学部	情報システム学科	95名	15名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	情報社会学科	95名	10名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	メディア表現学科	95名	12名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
健康栄養学部	管理栄養学科	100名	課題遂行型(1期)12名 文教大学同窓 若干名	---	---	社会人 若干名 社会人 キャリア 優先型 若干名	---	---	---	---	---
国際学部	国際理解学科	120名	7名	1期 若干名 2期 若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	国際観光学科	125名	8名	1期 若干名 2期 若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
経営学部	経営学科	165名	15名	若干名	若干名	若干名	---	---	---	若干名	若干名

6 入学検定料

1 志願 35,000 円

※大学入学共通テスト利用入試は 16,000 円

インターネット出願時に選択した支払方法にしたがって、コンビニエンスストアまたは所定の ATM、クレジットカード等でお支払いください。一般選抜の入学検定料は、文教受験応援割についてもご参照ください。

7 文教受験応援割

併願ダブル 定額

全国入試・A 日程入試利用の場合

2 志願目は **0 円**

3 志願目以降は 定額 **50,000 円**

1 志願目	2 志願目	3 志願目	4 志願目	5 志願目
35,000 円	35,000 円	35,000 円	35,000 円	35,000 円
35,000 円		50,000 円		

2 志願なら 1 志願分 **無料!**

5 志願で **125,000 円 OFF**

対象入試

全国入試	A 日程入試
2/1	2/7 2/8 2/9

※全国入試は5志願まで可能です。
 ※大学入学共通テスト利用入試は6志願以上可能ですが、6志願目以上は新たに受験が必要となります。
 ※A日程入試(2/7~9)は、試験日1日につき5志願まで可能です。

大学入学共通テスト利用の場合

2 志願目は **0 円**

3 志願目以降は 定額 **25,000 円**

1 志願目	2 志願目	3 志願目	4 志願目	5 志願目
16,000 円	16,000 円	16,000 円	16,000 円	16,000 円
16,000 円		25,000 円		

2 志願なら 1 志願分 **無料!**

5 志願で **55,000 円 OFF**

対象入試

大学入学共通テスト利用入試
1 期 2 期 3 期

複数回受験 割引

2 志願までの場合

2 回目以降は **25,000 円**

1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目
35,000 円	25,000 円	25,000 円	25,000 円	25,000 円

2 回目以降それぞれ **10,000 円 OFF**

対象入試

全国入試	A 日程入試	B 日程入試	C 日程入試
2/1	2/7 2/8 2/9 2/10	2/24	3/4

※A日程入試内の併願も【複数回受験割引】制度の対象となります。
 ※A日程入試(2/7~9)は、試験日1日につき5志願まで可能です。
 ※A日程入試(2/10)、B日程入試およびC日程入試は、1志願のみとなります。
 ※1回目の受験と別の学科・課程を受験する場合も割引の対象となります。

5 志願までの場合

2 回目以降は **40,000 円**

1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目
50,000 円	40,000 円	40,000 円	40,000 円	

2 回目以降それぞれ **10,000 円 OFF**

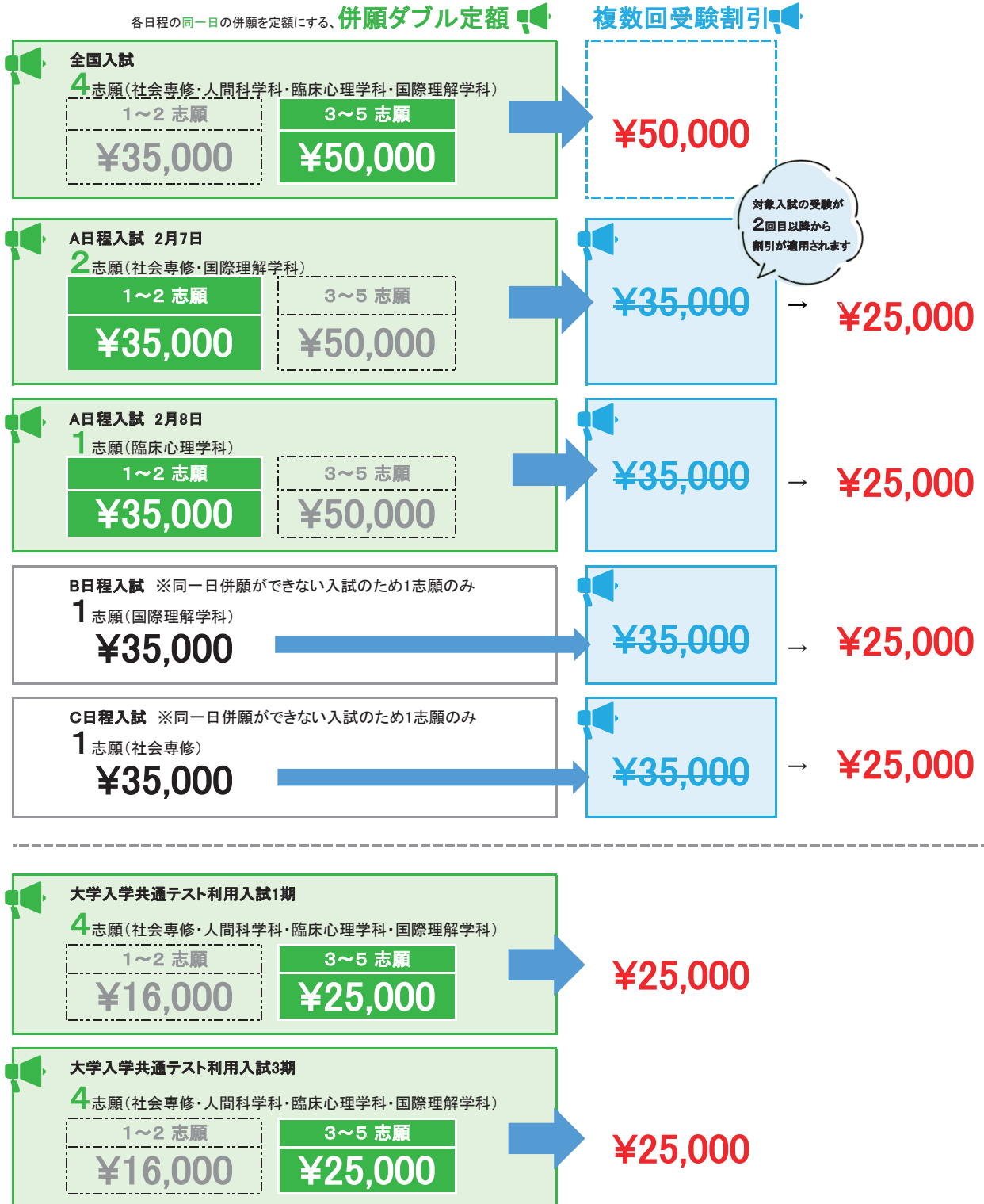
7

文教受験応援割

併願例 中学の社会科の教員免許を取りたいAさんの場合

※併願例であり、最大併願の組み合わせではございません。

対象入試を複数受験することに
10,000円割引になる



※上記は中学校の社会科の教員免許を取得することができる学科(専修)であり、高等学校の教員免許は学科(専修)ごとに「地理歴史」「公民」と異なります。詳しくは大学案内をご確認ください。
 ※大学入学共通テスト利用入試は複数回受験割引の対象外です。
 ※同一試験日内の併願については、各入試の入学試験要項をご確認ください。

8 出願に際しての注意事項

- (1)出願に使用するメールアドレスは、入学するまで大学からの連絡にも使用します。メールアドレスの変更が必要となった場合は、すみやかにマイページ上で登録したメールアドレスの変更を行ってください。
- (2)出願はインターネット出願による出願情報登録および出願書類の郵送によります。出願書類一式は、志願票とともに印刷する出願書類郵送用の宛名ラベルを、市販の角2封筒（角型2号）に貼付し、郵便局窓口から【速達・簡易書留】で郵送してください。※出願締切日消印有効
- (3)出願書類に不備・不足がある場合、出願を受け付けないことがあります。
- (4)出願書類、入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願書類が受理されなかった場合や2重に払い込んだ場合は返還請求することが出来ます。請求は、指定期日までに届け出が必要です。返還請求に関する届出は、本学ホームページから請求書式をダウンロードください。
- (5)出願書類の発送手続きが余裕をもって行えるよう早めに入学検定料をお支払いください。出願書類（封筒）の郵便局の消印（日付）が、出願締切日を過ぎている場合は出願が認められません。
- (6)入学検定料お支払い後の出願情報の変更は原則としてできません。ただし本学が指定する訂正申出締切日までに申し出た場合は、状況により変更できることがありますので、訂正を希望する場合は期限までに文教大学入学センター（TEL.0467-54-4300）まで申し出て確認してください。訂正申出締切日は、「実施日程」ページにてご確認ください。
- (7)入学試験での提出課題・作品等は、いかなる場合でも返却しません。
- (8)入学試験での提出課題・作品等の所有権・著作権は本学に帰属します。
- (9)学部入試（一般選抜）において、入試種別が異なる入試でも出願期間が重複している場合は、同時に出願できます。

本学では、学校保健安全法施行規則で規定されている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）にかかっている方、治癒等による出席停止期間が経過していない方、新型コロナウイルス感染症の疑いのある方（発熱・咳等の症状のある方）には入学試験の受験をご遠慮いただいております。あらかじめご了承ください。また、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんのでご了承ください。

9 調査書の提出について

【日本の高等学校もしくは中等教育学校卒業（見込み）の方】

学校長が作成し、学習成績の状況・成績概評等を記入し、厳封したものを提出すること

※卒業後5年を経過し調査書が発行できない場合は「卒業証明書」「単位修得証明書」「調査書発行不可の証明書」を提出してください。

【外国における12年の課程を修了した方】

「修了証明書」と「成績証明書」を提出すること。

ただし、日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も提出すること。

※日本語以外の言語で書かれている場合には、大使館・在籍している学校・翻訳機関等の翻訳証明書付（学校印等）の日本語訳を必ず添付してください。

【高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定含む）合格者】

「合格成績証明書」を提出すること。また、合格見込の者は「合格見込証明書」を提出すること。

また、出願時期・入試種別によって下記の内容が異なります。

10月～12月

入試種別	作成時期※	提出
総合型選抜	出願前3か月以内	新しい入試に出願するたび1通必要
学校推薦型選抜	2023年8月1日以降	新しい入試に出願するたび1通必要

※指定された時期以内に作成されたものであれば、記載されている成績の期間は問いません。
発行元よりその時に提供できる範囲の成績でご提出ください。

1月～3月

入試種別	作成時期	提出
一般選抜	2023年10月1日以降	1月4日以降に一度提出していれば、その後は不要 (必ず同じマイページで出願してください)
総合型選抜	出願前3か月以内	新しい入試に出願するたび1通必要

- ・12月までに総合型選抜等で出願をされている場合でも、1月以降に出願をする際は新たに調査書の提出が必要です。
- ・一般選抜で複数の入試種別を1度にまとめてWeb上で登録される場合、調査書は1通のみご提出ください。

10 受験上の特別な配慮が必要な方へ

疾病や障がい等の事由により、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、事前に相談が必要です。まずは、受験者または代理人の方から文教大学入学センター（TEL. 0467-54-4300）へ電話や受験上の配慮事前相談フォーム（https://krs.bz/bunkyo/m/adcOntact_bun2）へご連絡ください。なお、必要に応じ、該当キャンパスにおいて事前面談を実施することもあります。手続きには、本学所定の届出書類を以下の期日までに提出していただく必要があります。

【連絡先】

文教大学 入学センター
TEL:0467-54-4300

【届出書類】

- ①受験上の配慮申請書（本学指定様式）
- ②医師による診断書等（3ヶ月以内に発行された原本）

	提出締切日<郵送必着>
総合型選抜 (出願期間が2023年12月31日以前のもの)	2023年 7月 3日(月)
特別入試	2023年 9月 22日(金)
学校推薦型選抜	2023年 9月 22日(金)
一般選抜	2023年 11月 24日(金)
総合型選抜 (出願期間が2024年1月1日以降のもの)	

11 出願の流れ

1 入学試験要項のダウンロード

この入学試験要項には、出願するまでに知っていただきたい情報が記載されています。
必ず全てに目を通してください。

2 事前準備（利用環境の確認・出願書類の準備）

①利用環境の確認

- 志願票は、出願情報登録後にご自身で印刷していただきます。そのため、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、プリンター等が必要です。利用環境の詳細は、文教大学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスし、ご確認ください。
- 出願にはメールアドレスが必要です。志願者1人につき必ず1つのメールアドレスを登録してください。1つのメールアドレスで複数人のご利用はできません。

②出願書類の準備

文教大学ホームページの入学試験要項ダウンロード画面から、志願票以外の出願書類（推薦書・作文用紙など）が印刷できます。志願票以外の出願書類は早めに準備してください。

【国外から出願する方へ】

文教大学入学センター（TEL.+81-467-54-4300）へ事前にご相談ください。

3 マイページの作成・ログイン

- 文教大学ホームページ（<https://www.bunkyo.ac.jp>）内のインターネット出願サイト（ガイダンスページ）にアクセスしてください。
- ガイダンスページ右上の『マイページ』を選択してください。
- 『マイページを初めてご登録の方』から、『利用規約』を確認し、メールアドレスの登録を行ってください。登録したメールアドレス宛に確認メールが送信されますので、メール本文に記載されている URL をクリックし、パスワードの登録を行ってください。
- 登録後、『ログイン』からマイページにログインしてください。

11 出願の流れ

4 基本情報の登録

マイページの『STEP2 基本情報の登録と確認』から、個人情報、写真を登録します。

個人情報の登録

志願者の個人情報を登録してください。

出願登録完了後は、原則として修正・変更をすることができませんので、よく確認してください。

写真の登録

試験当日の本人照合に利用する写真を登録します。

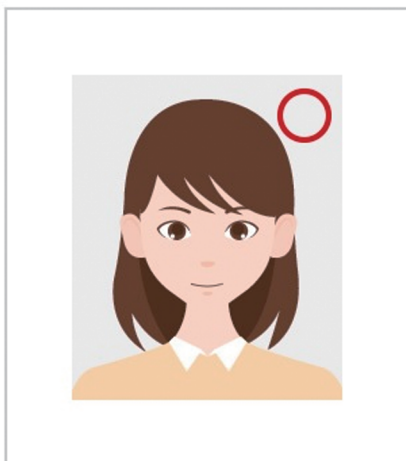
以下の例を参照し証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で顔写真を撮影してください。

写真は「白／青／グレーを基調とした無地の壁」を背にして撮影してください。

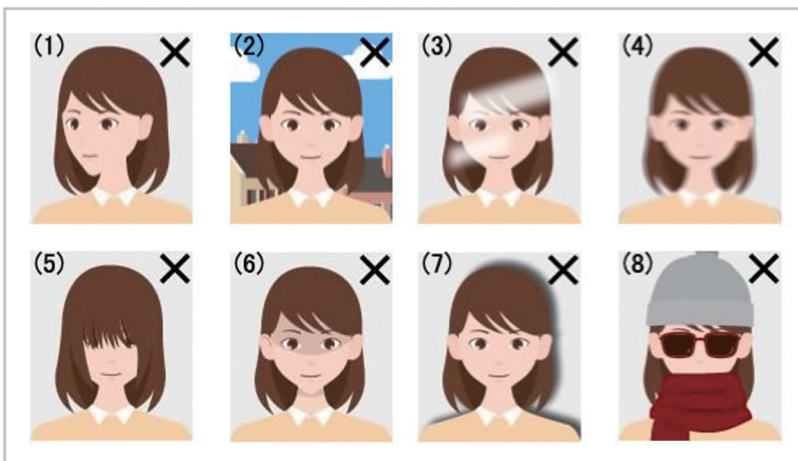
顔写真の条件

- ・直近3か月以内に撮影したもの。
- ・上半身・正面、無帽、背景なし、枠なし。(カラー・モノクロを問いません)
- ・本人とはっきりとわかるもの。
- ・ファイル形式がJPEG形式(.jpgまたは.jpeg)またはPNG形式(.png)のもの。
- ・ファイルサイズが100KB以上、10MB以下のもの。

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



不適切な写真の例

- (1) 正面を向いていない（顔が横向き等）
- (2) 無背景でない（風景や柄が写っている）
- (3) 照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）
- (4) ピンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

11 出願の流れ

5 出願登録

出願登録は出願期間初日の午前10時から出願締切日 13時まで登録可能です。
マイページの『STEP3 出願登録』より、画面の表示に従って出願する入試制度(区分・日程・方式など)、学部・学科等の必要な情報を登録し、内容に間違いがないかを確認の上、『出願情報確定』をクリックしてください。出願登録完了画面に表示される『整理番号』は、出願した情報の確認や、大学への問い合わせの際に必要になりますので、必ずメモを取ってください。

よくある間違い

- ◆住所の町名・番地・部屋番号抜け
- ◆生年月日の間違い
- ◆(外国籍の方) 姓名が逆になっている
- ◆(外国籍の方) 姓名をアルファベットで入力している
- ◆高等学校の課程・学科

6 入学検定料の支払い

注意!

入学検定料お支払い後は、登録内容の変更操作ができなくなります。お支払い前に必ずよく確認してください。

入学検定料のお支払いは、コンビニ、ネットバンキング、ATM(ペイジー)、クレジットカードをご利用いただけます。登録完了画面より支払いサイトへ進み、画面の表示に従ってお支払い手続きを行ってください。

※入学検定料の他に手数料が必要です。

※申込み完了後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は、登録した出願情報は無効になります。再度出願登録を行ってください。

※取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。

※クレジットカード決済を選択し、決済ができなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

※入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願書類が受理されなかった場合や2重に払い込んだ場合は返還請求することが出来ます。請求は、指定期日までに届け出が必要です。返還請求に関する届出は、本学ホームページから請求書式をダウンロードください。

7 志願票等の印刷

出願登録完了画面より、志願票、宛名ラベルをA4サイズの白紙に印刷してください。

※宛名ラベルは、『STEP4 出願確認』の『出願登録完了画面』から印刷できます

11 出願の流れ

8 出願書類の郵送

出願書類一式を封入

「出願書類チェックリスト」(入学試験要項「各種用紙」の中に書式があります)で出願に必要な書類をよく確認し、「出願書類チェックリスト」を含むすべての出願書類を封入してください。

※入学検定料お支払い時に発行されたレシート・取扱明細書は、試験が終了するまで大切に保管してください。
志願票等への貼付は必要ありません。

出願書類の郵送

市販の角2封筒に、志願票とともに印刷する宛名ラベルを貼り付けて、郵便局窓口より【速達・簡易書留】で郵送してください。※出願締切日消印有効

※宛名ラベルは、マイページ『STEP4 出願確認』の『出願登録完了画面』から印刷できます。

※到着確認はできません。必ず追跡番号等を使用し、ご自身でご確認ください。

9 受験票の印刷

出願期間終了後、2日程度(土・日・祝日除く)で受験票の発行が可能となる予定です(予備日が設定されている一部の入試は、出願期間終了後1週間程度で発行が可能となる予定です。)

※全国入試・A日程入試・大学入学共通テスト利用入試1期へまとめて出願された場合でも、受験票は各入試の出願締切日以降にそれぞれ発行されます。

受験票の印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレス宛に通知します。通知を確認後、マイページにログインし、『オンライン受験票』をクリックして受験票の内容を確認し、印刷して試験当日に忘れずにお持ちください。不明な点は、文教大学入学センター(TEL.0467-54-4300)へお問い合わせください。

10 合否の確認

各入試の合否結果は、合格発表日の午前10時からマイページの『合否結果』より確認することができます。

11 入学の手続き

マイページの『入学手続』から合格した受験番号の入力と学部・学科(専修)、合格した入試の方式(方式はない場合もあります)の選択を行い、入学手続へ進んでください。

入学手続についての詳細は、合格者向けWEBページで公開する「入学手続要項」をご確認ください。

12 交通案内図

入試種別によって、受験できる会場が異なります。

※全国入試、A日程入試の外部会場については、各入学試験要項の「試験会場」でご案内いたします。

■ 文教大学越谷キャンパス

〒343-8511

埼玉県越谷市南荻島3337

TEL. 048-974-8811 (代表)



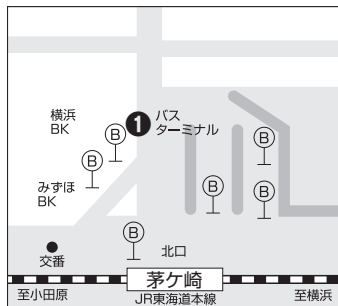
【下車駅】東武スカイツリーライン北越谷駅(西口)より徒歩約10分

■ 文教大学湘南キャンパス

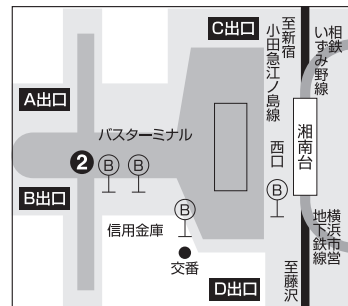
〒253-8550

神奈川県茅ヶ崎市行谷1100

TEL. 0467-53-2111 (代表)



【下車駅】JR東海道本線茅ヶ崎駅(北口)より文教大学行きバス約25分
「茅ヶ崎」駅発文教大学行きのバス停は①です。



【下車駅】小田急・相鉄・横浜市営地下鉄湘南台駅(西口)より文教大学行きバス約20分
「湘南台」駅発文教大学行きのバス停は②です。
D出口を利用してください。

■ 文教大学 東京あだちキャンパス

〒121-8577

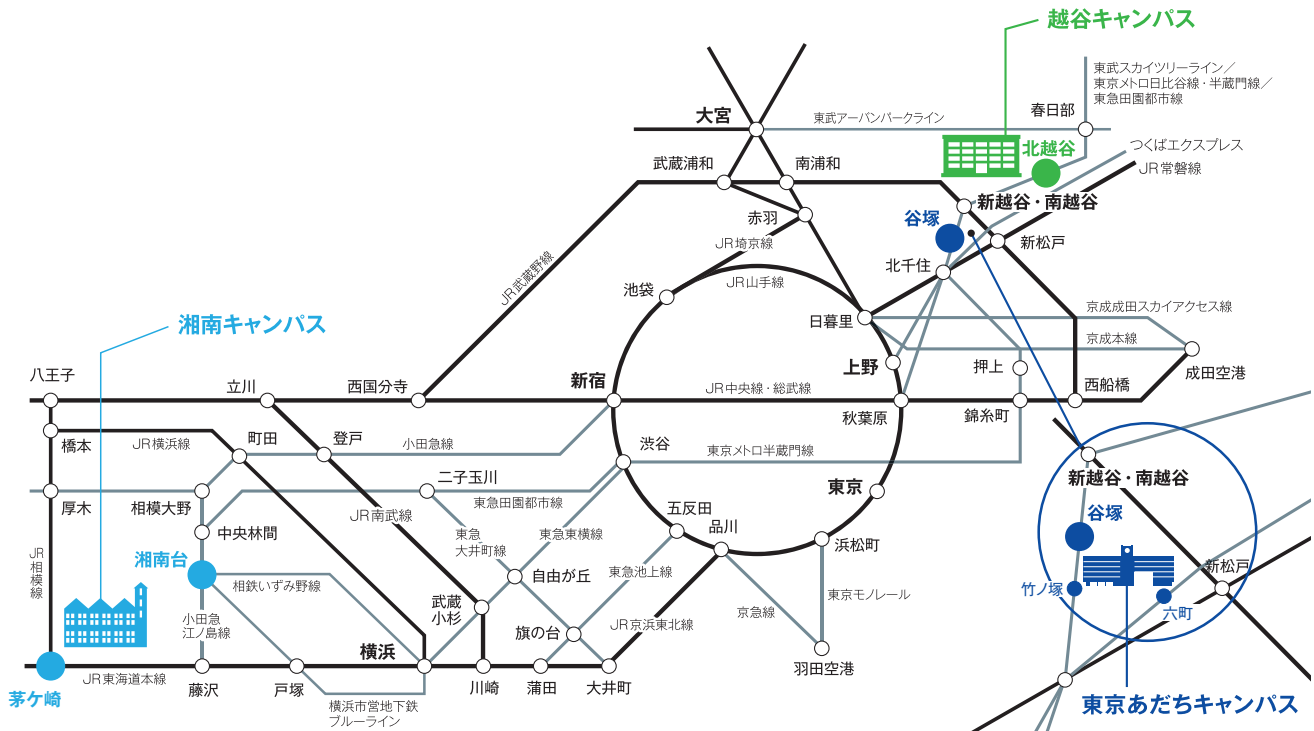
東京都足立区花畑5-6-1

TEL. 03-5686-8577 (代表)



【下車駅】東武スカイツリーライン「谷塚駅」より徒歩約13分
東武スカイツリーライン「竹ノ塚駅」よりバス約20分
つくばエクスプレス「六町駅」よりバス約15分

13 キャンパス所在地



14 受験宿泊のご案内について

受験宿泊の案内については文教大学ホームページより案内・申込用紙をダウンロードしご確認ください。(9月公開予定)

【問合せ先】株式会社 文教サービス TEL：048-977-4840・メールアドレス：k-juhaku@bunsabi.jp

15 合格発表

- (1)各入試の合否結果は、合格発表日の午前10時からマイページの『合否結果』より確認することができます。合格者の掲示発表は行いません。
- (2)合格通知書は、『合否結果』よりダウンロードできます。郵送は行いません。
- (3)「全国入試成績優秀者特待生」「外国人留学生特待生」となった方には、メール通知および通知書を速達郵送いたします(合格発表日郵送投函)。※特待生は『合否結果』に表示されません。
- (4)インターネット出願の合否確認利用以外の合否問い合わせには一切応じません。

16 入学手続き

合格発表後、オンライン入学手続きの『入学手続きガイダンス』から『入学手続き要項』を参照し、入学手続きを行ってください。手続き方法は「1段階手続」と「2段階手続」の2種類があり、下記のとおり入試種別により異なりますので、ご自身が合格した入試種別の手続き方法を確認し、手続きをしてください。入学手続締切日までに手続きを行わなかった場合は、辞退したものとみなします。なお、オンライン入学手続きへのログインには、マイページへログインするためのメールアドレスとパスワードが必要ですので、メールアドレスを変更した場合は、必ずマイページからメールアドレスの変更設定を行ってください。

1段階手続 対象入試	総合型選抜、学校推薦型選抜、B日程入試、C日程入試、大学入学共通テスト利用入試（3期）、外国人留学生入試（2期）、編入学試験
-----------------------	--

1段階入学手続の流れ

入学手続締切日までに「①学納金のお支払い」「②オンライン入学手続きでの情報登録」「③必要書類の提出」を完了してください。①～③の手続きが完了していることを本学で確認しましたら、出願時に登録したメールアドレス宛に入学手続完了の通知をします。

2段階手続 対象入試	全国入試、A日程入試、大学入学共通テスト利用入試（1期・2期） 外国人留学生入試（1期）、帰国生入試、社会人入試
-----------------------	---

2段階入学手続の流れ

2段階入学手続対象入試では、学納金の納入を2段階で行っていただきます。まず、第1次入学手続締切日までに「①入学金のお支払い」「②オンライン入学手続きでの情報登録」「③必要書類の提出」を完了してください。①～③の手続きが完了していることを本学で確認しましたら、出願時に登録したメールアドレス宛に第1次入学手続完了の通知をします。第2次入学手続期間が開始となりましたら、登録いただいたメールアドレス宛に連絡しますので、第2次入学手続（学納金のお支払い）をしてください。

学納金の支払方法について

学納金は「銀行振込」または「クレジットカード決済」により支払いが可能です。詳細は『入学手続き要項』をご確認ください。
※入試種別によっては、クレジットカード決済が利用できない場合があります。

複数学部・学科合格について

文教大学の複数の学科（専修）に合格した場合、先に入学手続きを進めている学科（専修）から学納金の振替ができます。学納金の振替を希望する方は、文教大学入学センター（TEL.0467-54-4300）へ、学科振替連絡締切日までに電話で申し出てください。詳細は『入学手続き要項』をご確認ください。
※専願であることを出願条件としている入試からの振替は行えません。

高等教育の修学支援新制度について

本学は「高等教育の修学支援新制度」の機関認定を受けています。本学へ入学を希望する場合、新制度の利用の有無に関わらず入学時納付金は一度納入いただく必要があります。入学手続期間等を確認の上、事前にご準備くださいますようお願いいたします。新制度を利用することが決定した場合には、入学後に減免相当額を還付いたします。
なお、還付時期は制度への採用決定時期により異なります（2022年度の還付は学期末あるいは年度末）。
※詳細は入学後にご説明いたします。あらかじめご了承ください。

学納金返還方針

入学手続完了後、入学を辞退する場合には、2024年3月29日までに所定の返還手続きを行うことで、入学金を除く学納金（授業料・実験実習費・教育充実費）を返還いたします。詳細は『入学手続き要項』をご確認ください。
※一度納入いただいた入学金の返還はいたしません。
※専願であることを出願条件としている入試の場合、入学を辞退することはできません。

2024年度入学者学納金一覧 ※編入学試験除く

(単位：円)

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
教育学部	学校教育課程 発達教育課程	一括	280,000	847,000	270,000	---	1,397,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	423,500	270,000	---	973,500	入学手續締切日
			2期	---	423,500	---	---	423,500	2024年9月末日
人間科学部	人間科学科 臨床心理学科 心理学科	一括	280,000	772,000	270,000	---	1,322,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	一括	280,000	772,000	270,000	---	1,322,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日
	外国語学科	一括	280,000	772,000	270,000	160,000	1,482,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	386,000	270,000	80,000	1,016,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	80,000	466,000	2024年9月末日
情報学部	情報システム学科 情報社会学科 メディア表現学科	一括	280,000	772,000	270,000	---	1,322,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日
健康栄養学部	管理栄養学科	一括	280,000	842,000	270,000	130,000	1,522,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	421,000	270,000	65,000	1,036,000	入学手續締切日
			2期	---	421,000	---	65,000	486,000	2024年9月末日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	一括	280,000	772,000	270,000	---	1,322,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日
経営学部	経営学科	一括	280,000	772,000	270,000	---	1,322,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日

(1)学納金納入は、年間学納金の一括納入を原則とします（外国人留学生入試は分納のみ）が、年間2回の分納も可能です。分納を希望する場合は、1期分学納金納入後、2期分学納金を2024年9月末日までに納入してください。2期分学納金の振込用紙は入学後7月頃に送付します。

(2)卒業要件にかかわらず免許・資格を取得するために必要な費用は別途徴収します。

(3)実験・実習・演習にともなう費用は別途徴収することがあります。

※(2)、(3)については、入学後のオリエンテーション時に説明します。

(4)外国人留学生入試合格者の入学手続きによる学納金納入は、次ページの表の通り分納のみとなります。

※2年次以降について

- ・入学金を除く、授業料および教育充実費を納入いただきます。
- ・外国語学科、管理栄養学科は上記のほか実験実習費を併せて納入いただきます。
- ・授業料は毎年12,000円加算となります。
- ・詳細は文教大学ホームページをご覧ください。

<https://www.bunkyo.ac.jp/campuslife/tuition/>

全国入試成績優秀者特待生制度について

本学の全国入試における筆記試験成績上位者に対し、4年間の学納金を一部免除（経済的支援）することにより、本学における学習支援と人材育成に寄与することを目的とした制度です。

【対象】各学科・各課程における成績上位者2位までの合格者

全学部・学科における成績上位者50位までの合格者

【免除額】授業料40万円を免除します。（前期20万円、後期20万円）

【免除期間】入学時から4年間

17 学納金

外国人留学生の支援情報

外国人留学生入試または、外国人留学生編入試験を経て入学した外国人留学生には、経済的支援をしています。詳細は、外国人留学生入学試験要項の〈外国人留学生への経済的支援〉をご覧ください。

2024年度入学者学納金一覧（外国人留学生入試）

（単位：円）

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日
	外国語学科	分納	1期	280,000	386,000	270,000	80,000	1,016,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	80,000	466,000	2024年9月末日
情報学部	情報システム学科 情報社会学科 メディア表現学科	分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日
経営学部	経営学科	分納	1期	280,000	386,000	270,000	---	936,000	入学手續締切日
			2期	---	386,000	---	---	386,000	2024年9月末日

2024年度編入学生学納金一覧（原則として3年次編入）

（単位：円）

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
人間科学部	人間科学科 臨床心理学科	一括	280,000	786,000	270,000	---	1,336,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手續締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	一括	280,000	786,000	270,000	---	1,336,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手續締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日
情報学部	情報システム学科 情報社会学科 メディア表現学科	一括	280,000	786,000	270,000	---	1,336,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手續締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	一括	280,000	786,000	270,000	---	1,336,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手續締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日
経営学部	経営学科	一括	280,000	786,000	270,000	---	1,336,000	入学手續締切日	
		分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手續締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日

(1)学納金納入は、年間学納金の一括納入を原則とします（外国人留学生編入は分納のみ）が、年間2回の分納も可能です。分納を希望する場合は、1期分学納金納入後、2期分学納金を2024年9月末日までに納入してください。2期分学納金の振込用紙は入学後7月頃に送付します。

(2)卒業要件にかかわらず免許・資格を取得するために必要な費用は別途徴収します。

(3)実験・実習・演習にともなう費用は別途徴収することがあります。

※(2)、(3)については、入学後のオリエンテーション時に説明します。

(4)外国人留学生編入合格者の入学手続きによる学納金納入は、下記の表の通り分納のみとなります。

※4年次以降について

・入学金を除く、授業料および教育充実費を納入いただきます。

・授業料は毎年12,000円加算となります。

17 学納金

2024 年度編入学者学納金一覧（外国人留学生編入）

（単位：円）

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手続締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日
情報学部	情報システム学科 情報社会学科 メディア表現学科	分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手続締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	分納	1期	280,000	393,000	270,000	---	943,000	入学手続締切日
			2期	---	393,000	---	---	393,000	2024年9月末日

18 出願 Q&A

Q 家にパソコンがないのですが、
どうしたらよいですか？

A 自宅以外でもインターネットにつながっているパソコン・スマートフォン等があれば、出願登録することが可能です。

Q プリンターがないのですが、
どうしたらよいですか？

A 志願票データはPDFファイルで出力されます。USBメモリなどの記録媒体に移して、コンビニ等に設置されているカラー複合機等を利用し、印刷していただくことも可能です。

Q 入学検定料の割引はありますか？

A 同一日の入試で併願する場合に適用される「併願ダブル定額」と、異なる日程で複数回受験する場合、2回目以降に適用される「複数回受験割引」があります。対象入試や割引額などの詳細については、24～25ページで確認してください。

Q いつから出願登録ができますか？

A 出願期間初日の午前10時から登録できます。氏名・住所・顔写真等の個人情報については、出願受付開始より前に登録することが可能です。

Q 出願登録した後に誤りがあることに気づきましたが、
どうしたらよいですか？

A 【入学検定料を支払う前の場合】
『STEP4 出願情報確認』の『出願取消』をクリックし出願情報を削除したのち、正しい内容で改めて登録してください。

(重複する日程に登録した場合や、支払い期限を過ぎた場合は、登録内容が自動的に無効になります。)

【入学検定料を支払った後の場合】

入学検定料お支払い後の出願情報の変更は原則としてできません。ただし本学が指定する訂正申出締切日までに申し出た場合は、状況により変更できることがありますので、訂正を希望する場合は期限までに文教大学入学センター(TEL.0467-54-4300)まで申し出て確認してください。訂正申出締切日は、「実施日程」ページにてご確認ください。

Q 出願登録後、内容を確認できますか？

A インターネット出願サイトのマイページにログインし、確認することができます。

Q 出願書類は
どのように提出するのでしょうか？

A 出願登録後、志願票と宛名ラベルをプリンターで印刷し、調査書と必要な書類と一緒に、市販の角2封筒に入れて郵便局の窓口から【速達・簡易書留】で郵送してください。

宛先は、志願票とともに印刷する宛名ラベルを封筒に貼付してご利用ください。

入学試験実施に伴い取得した個人情報の取り扱いについて

本学が入学試験実施に伴い取得した個人情報につきましては、本学園個人情報保護方針に基づき、入学試験実施、合格発表および入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、本学が指定した業者（受託業者）に委託します。業務委託の際、受託業者に対して受託業務遂行の目的で、お知らせいただいた個人情報の一部または全部を提供することがあります。

また、個人が特定されないよう統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導およびこれらに付随する諸活動を行うために利用する場合があります。

学校法人 文教大学学園 個人情報保護基本方針

学校法人文教大学学園は、個人情報を適切に保護することが重要な責務であると認識し、その取り扱いに関する基本方針を以下に定め、個人情報保護の徹底に努めます。

1. 個人情報の収集と利用

- 学校法人文教大学学園（以下「学園」という）は、学園が質の高い教育サービスを提供するために必要な範囲内で、使用目的を明示したうえで、個人情報を適切な手段で収集し利用します。
- 利用目的の範囲を超えた利用の場合は、本人の同意を得ることとします。

2. 個人情報の管理と保護

- 学園は、個人情報を正確かつ最新の内容に保ち、漏えい、改ざん、紛失などが起こらないよう、個人情報を厳重に管理し保護するための必要かつ適切な措置を講じます。
- 教育サービス等に関わる個人情報の取り扱いを外部に委託する場合は、適切な委託先の選定を行い、個人情報の安全管理が図られるよう必要かつ適切な監督を行います。

3. 第三者への提供

- 学園は、いかなる場合においても次の場合を除き、ご提供いただいた個人情報を第三者に開示・提供することはいたしません。
 - 1) ご本人の同意を得ている場合
 - 2) 法令に基づき公的機関から開示・提供を求められた場合
 - 3) ご本人の生命、身体や財産等を保護するために必要な場合
 - 4) 公共の利益を保護するため必要不可欠と判断された場合

4. 個人情報の開示、訂正、削除等

- ご本人が自身の個人情報の照会、修正、削除等を希望する場合には、個人情報を提供された担当部署（事務局）にご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

5. 遵守すべき法令・規範

- 学園は、学園が保有する個人情報に関して適用される法令、規範を遵守いたします。

6. 個人情報保護管理体制と仕組み及び取り組みの継続的改善

- 学園では、個人情報保護に関する管理の体制と仕組み及び上記各項における取り組みを適宜見直し改善いたします。

7. 個人情報保護基本方針の公開

- 本方針は全教職員に周知徹底させるとともに、学園のホームページ上に公表いたします。

学部	学科・課程	入試の種類	出願期間	事前面談日	試験日	試験会場	合格発表	入学手續締切日	
教育学部	学校教育課程 理科専修	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	越谷キャンパス	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	学校教育課程 音楽専修	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	学校教育課程 美術専修	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	学校教育課程 家庭専修	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	発達教育課程 幼児心理教育専修	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
人間科学部	人間科学科 臨床心理学科 心理学科	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	—	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
文学部	英米語英米文学科	資格優先型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	—	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	中国語中国文学科	資格優先型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
		課題遂行型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	外国語学科	資格優先型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
情報学部	情報システム学科	課題遂行型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	2023年9月16日(土)	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	湘南キャンパス	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
		プレゼンテーション型	2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)		2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)	
		資格優先型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
			2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)		2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)	
	文教大学同窓	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	—	—	—	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
		2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	—	—	—	2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)	
		情報社会学科	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	湘南キャンパス	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)
				2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)		2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)
	資格優先型		1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	2023年11月1日(水)		2023年11月10日(金)	
			2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)	2023年12月11日(月)		2023年12月19日(火)	
文教大学同窓	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)			
	2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)	2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)			
	3期 2024年2月1日(水) ～2024年2月9日(金)	—	—	2024年2月24日(土)	2024年3月1日(金)	2024年3月8日(金)			
	4期 2024年2月11日(日) ～2024年2月22日(木)	—	—	2024年3月4日(月)	2024年3月9日(土)	2024年3月15日(金)			
適性評価型	2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)	2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)			
	3期 2024年2月1日(水) ～2024年2月9日(金)	—	—	2024年2月24日(土)	2024年3月1日(金)	2024年3月8日(金)			
	4期 2024年2月11日(日) ～2024年2月22日(木)	—	—	2024年3月4日(月)	2024年3月9日(土)	2024年3月15日(金)			
	メディア表現学科	プレゼンテーション型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	湘南キャンパス	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—		—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)	2023年12月11日(月)		2023年12月19日(火)		
資格優先型	2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)	2023年12月11日(月)		2023年12月19日(火)		
	文教大学同窓	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	2023年11月1日(水)		2023年11月10日(金)		
2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)		—	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)	2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)			
健康栄養学部	管理栄養学科	課題遂行型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	2023年9月16日(土)	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	—	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
文教大学同窓		1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	2023年9月16日(土)	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	2023年11月1日(水)		2023年11月10日(金)		
国際学部	国際理解学科	課題遂行型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	東京あだちキャンパス	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
		資格優先型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	国際観光学科	課題遂行型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)	
		資格優先型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
	資格優先型	2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)		2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)	
		2期 2023年10月25日(水) ～2023年11月2日(木)	—	—	2023年12月3日(日) 予備日：12月2日(土)		2023年12月11日(月)	2023年12月19日(火)	
経営学部	経営学科	資格優先型	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)	—	2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
		文教大学同窓	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	
		ビジネスキャリア	1期 2023年9月1日(金) ～2023年9月8日(金)	—	2023年10月15日(日) 予備日：10月14日(土)		2023年11月1日(水)	2023年11月10日(金)	

■課題遂行型1期 実施学科【情報システム学科】

入試日程等		会場・注意事項
出願期間	2023年 9月 1日(金)～9月 8日(金) ※出願情報の登録：9月1日(金) 10:00～9月8日(金) 13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：9月7日(木)	消印有効
事前面談	2023年 9月16日(土)【集合時間】9:30	湘南キャンパス
試験日【※1】	2023年10月15日(日) 【集合時間】9:30	湘南キャンパス
合格発表日	2023年11月 1日(水) 10:00	マイページ(インターネット出願サイト)
入学手続締切日	2023年11月10日(金)	消印有効

【※1】 志願者多数の場合は予備日：10月14日(土)に試験を実施することがあります。

■プレゼンテーション型1期 実施学科【情報社会学科・メディア表現学科】

入試日程等		会場・注意事項
出願期間	2023年 9月 1日(金)～9月 8日(金) ※出願情報の登録：9月1日(金) 10:00～9月8日(金) 13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：9月7日(木)	消印有効
試験日【※1】	2023年10月15日(日) 【集合時間】9:30	湘南キャンパス
合格発表日	2023年11月 1日(水) 10:00	マイページ(インターネット出願サイト)
入学手続締切日	2023年11月10日(金)	消印有効

【※1】 オープンキャンパス等の個別相談などを利用して、課題内容について事前相談することを推奨します。
志願者多数の場合は予備日：10月14日(土)に試験を実施することがあります。

■資格優先型1期 実施学科【情報システム学科・情報社会学科】

■文教大学同窓1期 実施学科【情報システム学科・情報社会学科・メディア表現学科】

入試日程等		会場・注意事項
出願期間	2023年 9月 1日(金)～9月 8日(金) ※出願情報の登録：9月1日(金) 10:00～9月8日(金) 13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：9月7日(木)	消印有効
試験日【※1】	2023年10月15日(日) 【集合時間】14:00	湘南キャンパス
合格発表日	2023年11月 1日(水) 10:00	マイページ(インターネット出願サイト)
入学手続締切日	2023年11月10日(金)	消印有効

【※1】 情報システム学科の文教大学同窓1期は、出願時に小論文を事前提出するため試験日の来校は不要です。
志願者多数の場合は予備日：10月14日(土)に試験を実施することがあります。

■プレゼンテーション型2期 実施学科【情報システム学科・情報社会学科・メディア表現学科】

入試日程等		会場・注意事項
出願期間	2023年10月25日(水)～11月 2日(木) ※出願情報の登録：2023年10月25日(水) 10:00～11月2日(木) 13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：11月1日(水)	消印有効
試験日【※1】	2023年12月 3日(日) 【集合時間】9:30	湘南キャンパス
合格発表日	2023年12月11日(月)	マイページ(インターネット出願サイト)
入学手続締切日	2023年12月19日(火)	消印有効

【※1】 オープンキャンパス等の個別相談などを利用して、課題内容について事前相談することを推奨します。
志願者多数の場合は予備日：12月2日(土)に試験を実施することがあります。

21 実施日程

- 資格優先型2期 実施学科【情報システム学科・情報社会学科・メディア表現学科】
- 文教大学同窓2期 実施学科【情報システム学科・情報社会学科・メディア表現学科】
- 適性評価型2期 実施学科【情報社会学科】

入試日程等		会場・注意事項
出願期間	2023年10月25日(水)～11月2日(木) ※出願情報の登録：2023年10月25日(水)10:00～11月2日(水)13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：11月1日(水)	消印有効
試験日【※1】	2023年12月3日(日) 【集合時間】14:00	湘南キャンパス
合格発表日	2023年12月11日(月)	マイページ(インターネット出願サイト)
入学手続締切日	2023年12月19日(火)	消印有効

【※1】情報システム学科の文教大学同窓2期は、出願時に小論文を事前提出するため試験日の来校は不要です。
志願者多数の場合は予備日：12月2日(土)に試験を実施することがあります。

- 文教大学同窓3期 実施学科【情報社会学科】
- 適性評価型3期 実施学科【情報社会学科】

入試日程等		会場・注意事項
出願期間	2024年2月1日(木)～2月9日(金) ※出願情報の登録：2024年2月1日(木)10:00～2月9日(金)13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：2月8日(木)	消印有効
試験日	2024年2月24日(土) 【集合時間】13:30	湘南キャンパス
合格発表日	2024年3月1日(金)	マイページ(インターネット出願サイト)
入学手続締切日	2024年3月8日(金)	消印有効

B日程入試(情報・健康栄養学部)との併願受験が可能です。

- 文教大学同窓4期 実施学科【情報社会学科】
- 適性評価型4期 実施学科【情報社会学科】

入試日程等		会場・注意事項
出願期間	2024年2月11日(日)～2月22日(木) ※出願情報の登録：2024年2月11日(日)10:00～2月22日(木)13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：2月21日(水)	消印有効
試験日	2024年3月4日(月) 【集合時間】13:30	湘南キャンパス
合格発表日	2024年3月9日(土)10:00	マイページ(インターネット出願サイト)
入学手続締切日	2024年3月15日(金)	消印有効

C日程入試(情報・健康栄養学部)との併願受験が可能です。

【注】詳細は26ページを確認してください。
ただし、入学検定料お支払い後の出願情報の変更は原則としてできません。

22

出願資格

課題遂行型・プレゼンテーション型

1. 大学入学資格のいずれかを有する者、および2024年3月31日までに有する見込みの者
2. 各学科のアドミッションポリシーに賛同する者

資格優先型

1. 大学入学資格のいずれかを有する者、および2024年3月31日までに有する見込みの者
2. 各学科のアドミッションポリシーに賛同する者
3. 指定された要件（57～58ページ）を満たす者

文教大学同窓

1. 大学入学資格のいずれかを有する者、および2024年3月31日までに有する見込みの者
2. 各学科のアドミッションポリシーに賛同する者
3. 以下の①～②のいずれかの条件を満たしている者
 - ①受験者本人の3親等以内の親族が文教大学または文教大学女子短期大学部、文教大学経営情報専門学校の卒業生であり、これらの卒業生の推薦を得られる者
 - ②受験者本人の4親等以内の親族が文教大学在学学生であり、その保証人の推薦を得られる者

適性評価型

1. 大学入学資格のいずれかを有する者、および2024年3月31日までに有する見込みの者
2. 情報社会学科のアドミッションポリシーに賛同する者

23

出願書類

■課題遂行型

	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
出願書類チェックリスト 本学所定用紙 60ページ	○	/	/
志願票 [※1]	○		
調査書 [※2]	○		
選択課題シート 本学所定用紙 61ページ	○		

■プレゼンテーション型

	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
出願書類チェックリスト 本学所定用紙 60ページ	○	○	○
志願票 [※1]	○	○	○
調査書 [※2]	○	○	○
選択課題シート 本学所定用紙 61ページ	—	○	○
学修計画書 [※3] 本学所定用紙 62ページ	—	—	○

■資格優先型

	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
出願書類チェックリスト 本学所定用紙 60ページ	○	○	○
志願票 [※1]	○	○	○
調査書 [※2]	○	○	○
出願要件を満たした資格取得の証明	○	○	○
学修計画書 [※3] 本学所定用紙 62ページ	○	—	○
入学希望書 [※3] 本学所定用紙 63ページ	○	—	○
活動報告書 [※3] 本学所定用紙 64～65ページ	○	—	—

■文教大学同窓

	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
出願書類チェックリスト 本学所定用紙 60ページ	○	○	○
志願票 [※1]	○	○	○
調査書 [※2]	○	○	○
学修計画書 [※3] 本学所定用紙 62ページ	○	—	○
入学希望書 [※3] 本学所定用紙 63ページ	○	—	○
活動報告書 [※3] 本学所定用紙 64～65ページ	○	—	○
文教大学同窓用証明書 (情報学部) 本学所定用紙 66ページ	○	○	○
卒業証明書または在学証明書 [※4]	○	○	○
小論文解答用紙 [※3] 本学所定用紙 67～68ページ	○	—	—

■適性評価型

	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
出願書類チェックリスト 本学所定用紙 60ページ	/	○	/
志願票 [※1]		○	
調査書 [※2]		○	
入学希望書 [※3] 本学所定用紙 63ページ		○	

[※1] インターネット出願により出願情報を登録した後、印刷したもの。

[※2] 出願前3か月以内に作成されたもの。

①日本の高等学校もしくは中等教育学校卒業生および2024年3月卒業見込みの者は、学校長が作成し、学習成績の状況成績概評等を記入し、厳封したものを提出すること。

②外国における12年の課程を修了した者は、「修了証明書」と「成績証明書」を提出すること。ただし、日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も提出すること。

日本語以外の言語で書かれている場合には、大使館・在籍している学校・翻訳機関等の翻訳証明書付（学校印等）の日本語訳を必ず添付してください。

③高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定含む）合格者は、「合格成績証明書」を提出すること。また、合格見込み者は、「合格見込成績証明書」を提出すること。

[※3] 志願者本人が手書きで記入すること（HBまたはBの鉛筆を使用）。

[※4] 文教大学が発行する卒業証明書または在学証明書（出願前3か月以内に発行されたもの）

（卒業証明書）志願者と3親等以内の文教大学または文教大学女子短期大学部、文教大学経営情報専門学校の卒業生
（在学証明書）志願者と4親等以内の文教大学在学学生

出願要件を満たした資格取得の証明書について

- (1)証明書は、検定試験を受験した機関・学校での発行となります。詳細については受験した機関・学校へお問い合わせください。
- (2)出願書類は返却できないため、証書等再発行ができない書類を提出しないよう注意してください。
- (3)スコアに有効期限が定められている証明書は、出願時に有効期限内であるものに限りです。
- (4)出願要件資格については、「26 試験内容の詳細」にてご確認ください。

・外国語関係以外の証明書

出願資格に関する証明書（合格証明書等。コピー不可。）を提出すること。

・外国語関係の証明書

- ①実用英語技能検定（CBTを含む）の合格証明書（和文または英文）[コピー不可]
- ②TOEFL iBT[®]のSCORE（詳細はTOEFL[®]証明書の提出方法を確認すること）
- ③TOEIC[®]またはTOEIC[®]Listening&ReadingのOfficial Score Certificate [コピー不可]
- ④TOEIC[®]IPまたはTOEIC[®]Listening&Reading IPのスコアレポート [コピー不可]
- ⑤TEAPのOFFICIAL SCORE REPORT [コピー不可]
- ⑥TEAP CBTのOFFICIAL SCORE REPORT [コピー不可]

TOEFL[®]証明書の提出方法

TOEFL[®]の証明書を提出する方は、出願書類として、下記の2つの証明書を提出してください。

提出書類	提出方法
Test Taker Score Report（コピー）	出願期間内に他の出願書類と一緒に出願用封筒に入れて提出すること。不明な点がある場合は、入学センター（TEL. 0467-54-4300）へ問い合わせてください。
Official Score Reports（原本）	試験当日までに本学に到着するよう、ゆとりをもってETS（TOEFL [®] Educational Testing Service）に送付依頼を行うこと。 ※文教大学の大学番号 8551 ※送付先 文教大学入学センター 〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100

【注意事項】

下記(1)(2)の場合は、「合格」および「入学許可」を取り消しますので、十分注意してください。

- (1)出願時に提出するTest Taker Score Report（コピー）を改ざんした場合
- (2)Official Score Reports が上記提出方法により記載の締切日までに本学に到着しない場合
（宛先の不備により締切日までに到着しなかった場合にも、同様に取り扱います。）

24

試験科目・事前面談

入試の種類	科目・事前面談	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科	
課題遂行型	事前面談	○	/	/	
	書類審査	—			
	課題遂行	○			
プレゼンテーション型	書類審査	—	○	○	
	プレゼンテーション	○	○	○	
資格優先型	書類審査	○	○	○	
	資格審査	○	/	/	
	面接	○			
	口頭試問	—			○
書類審査	○	○			○
文教大学同窓	口頭試問	—	○	○	
	小論文	○ [※1]	—	—	
	書類審査	—	○	○	
適性評価型	書類審査	—	○	/	
	口頭試問	—	○		

[※1] 情報システム学科では、小論文を出願時に事前提出とします。

試験科目・配点										
受験種別	学科	事前面談	書類審査	資格審査	面接	口頭試問	課題遂行	プレゼンテーション	小論文	満点
課題遂行型	情報システム学科	○[※2]	—	—	—	—	100点	—	—	100点
プレゼンテーション型	情報システム学科	—	—	—	—	—	—	100点	—	100点
	情報社会学科	—	30点	—	—	—	—	70点	—	100点
	メディア表現学科	—	50点	—	—	—	—	100点	—	150点
資格優先型	情報システム学科	—	30点	20点	50点	—	—	—	—	100点
	情報社会学科	—	30点	—	—	70点	—	—	—	100点
	メディア表現学科	—	50点	—	—	50点	—	—	—	100点
文教大学同窓	情報システム学科	—	50点	—	—	—	—	—	50点	100点
	情報社会学科	—	30点	—	—	70点	—	—	—	100点
	メディア表現学科	—	50点	—	—	50点	—	—	—	100点
適性評価型	情報社会学科	—	30点	—	—	70点	—	—	—	100点

[※2] 事前面談そのものは評価の対象ではありません。

25

受験に関する注意事項

- (1) 受験者は集合時間の30分前より試験会場に入場できます。受験票を受付で提示して入場してください。
- (2) 受験者は、集合時間までに試験室に入室してください。
- (3) 交通状況、災害等の影響により、試験時間を繰り下げることがあります。
- (4) 受験者は、定められた試験をすべて受験してください。試験終了まで退場することはできません。
- (5) 受験者以外は、試験会場に入場できません。
- (6) 受験票を忘れた場合は、試験当日受付で係員に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。
- (7) 筆記用具は、HB・Bの鉛筆と消しゴムを用意してください。
- (8) 試験時間中は、携帯電話、スマートフォン等の電源を必ず切ってカバン等にしまってください。
- (9) 下敷、電卓、時刻表示以外の機能をもつ時計等は、使用できません。
- (10) 試験会場に駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。
- (11) 各自の試験室は、試験当日発表します。なお、試験室の下見はできません。
- (12) 志願者多数となり昼食が必要になった場合は出願期間終了後にお知らせします。
- (13) 受験者控室では集合時間以降、外部と通信できる機器の利用はできません。必要に応じて、資料等をプリントアウトするなどして持参してください。
- (14) 受験者への緊急なお知らせをする場合は、文教大学ホームページ入試情報サイトまたは文教大学入学センターツイッター (@Bunkyo_info) にてお知らせする予定です。
あるいは、出願の際に登録していただいたメールアドレス宛てにお知らせする場合があります。

課題遂行型

(1)選考方法

情報システム学科

課題遂行のプロセスやプレゼンテーション内容をもとに総合的に評価します。なお、事前面談では選択した課題が適切かどうか、また、どのように課題を進めたらよいかについて話し合います。

(2)プレゼンテーションでPCを使用する場合

プレゼンテーション時にPCを使用する場合、湘南キャンパスに設置されているPCで使用可能なソフトウェアは、以下のとおりとなります。**湘南キャンパス設置のPCにインストールされていないソフトウェアの使用を希望する場合、またはPCを持参する場合は、出願期間締切日までに必ず相談してください。**

※総合型選抜で使用するPCはWindowsです。

湘南キャンパス設置PCで使用可能なソフトウェア

ソフト名	Ver.	内容
Adobe Acrobat Pro DC	2022	PDFファイルを作成、編集、加工、管理するためのソフトです。
Adobe Photoshop CC	2023	画像作成ソフトです。
Adobe Acrobat Reader DC	2022	標準的な文書フォーマットであるPDFを表示するソフトです。
Microsoft PowerPoint	2021	プレゼンテーションや、資料作成に使用されるソフトです。
Microsoft Access	2021	リレーショナルデータベース管理システムです。
Microsoft Excel	2021	表を作成し、データの集計や分析を行うことができるソフトです。
Microsoft Word	2021	文書を作成する代表的なソフトです。
Libre Office	Ver.7	以下の各種オフィスソフトを備えた無料のオフィスソフトです。 Writer (ワープロソフト) Calc (表計算ソフト) Impress (プレゼンテーションソフト) Draw (ドローソフト) Base (データベース管理システム) Math (数式エディタ)

よくある質問

Q1：自宅PCと大学で使用可能なPowerPointのバージョンが異なるのですが、どうしたらいいですか？

A1：バージョンが異なると、レイアウトが崩れたり、思ったように動作しない可能性があります。念のため、スライドをPDFに変換しUSBメモリや（担当者から指示があった場合のみ）クラウドストレージに保存することをお勧めします。また、スライドを印刷した紙を持参することもできます。

Q2：Q1のような理由から、自宅からPCを持ち込みたいのですが、可能ですか？

A1：接続ケーブルやアダプタをご持参いただければ可能です。接続ケーブル等をご持参いただけない場合、プロジェクターへの出力ができない可能性がありますので、注意してください。

Q3：PowerPoint Online・Googleスライドを使用したいのですが、可能ですか？

A3：可能です。試験室にはインターネット接続が可能な環境をご用意しますので、ログイン等についてはご自身で対応してください。

(3)課題

情報システム学科

【課題について】

次のA～Cのジャンルから一つを選択してください。

なお、課題には、参考資料があります。参考資料については、事前面談の際にご案内します。

課題A：学びのプランニング

1. 課題

あなたの目指す未来について考え、未来への希望を実現するため、文教大学であなたが学習する具体的なプランを作って、プレゼンテーションをしてください。また、そのプランは、情報システム学科のカリキュラムの「情報システム学科科目表」に基づく具体的なものとしてください。

2. プレゼンテーションについて

あなたの学習プランについて、15分程度のプレゼンテーションをしてください。その後、プレゼンテーションの内容について質疑応答を行います。プレゼンテーションでは、次の内容を具体的に説明してください。

- ・あなたがその学びを目指す背景（得意科目、授業での経験、課外活動や学校外での経験など）
- ・将来の目標（業種および職種についての調査）
- ・その目標に必要な能力と学びの内容（大学での学びと職種の関係）
- ・その職種に就いた場合に他の同職種の人より優位となる点（教職希望の場合は、どのような先生を目指すのか）

参考資料

課題A「情報システム学科科目表」

課題B：デジタルコンテンツの制作

1. 課題

あなたがデジタル技術を用いて制作した作品を提出し、その作品についてプレゼンテーションを行ってください。作品は、あなたが過去に制作したものでも、エントリー後に制作するものでも、どちらでもかまいません。複数の作品を提出することも可能です。

例：プログラミング言語による制作物、Webサイト、ポスター、デジタルイラストレーション、コンピュータグラフィックス、デジタル映像、DTM、など

2. プレゼンテーションについて

提出したデジタルコンテンツについて、15分程度プレゼンテーションをしてください。その後、作品とプレゼンテーションの内容について質疑応答を行います。プレゼンテーションでは、次の内容を具体的に説明してください。

- ・制作物の概要（制作のねらい、背景、対象ユーザーなど）
- ・制作ツール（開発に使ったソフトウェア、ライブラリー、サンプルなど）
- ・制作過程（制作過程で生じた問題とその解決方法、工夫した点）
- ・制作物の特徴（ユーザーが使うメリット、作品のイメージや効果、込められたメッセージなど）

課題C：新たな情報システムの仕組みの提案

1. 課題

便利な情報システムの仕組みを新たに提案してください。それを類似する既存の仕組みと比較して、その特徴をプレゼンテーションしてください。ただし、その情報システムの仕組みを実際に作成する必要はありません。

情報システムの仕組みの例：デジタルゲームやスマートフォンアプリケーションのユーザインタフェース、SNSやeコマースなど情報サービスのビジネスモデルやサービスモデル、など

2. プレゼンテーションについて

あなたの提案する情報システムの仕組みについて、15分程度プレゼンテーションをしてください。その後、プレゼンテーションの内容について質疑応答を行います。プレゼンテーションでは、次の内容を具体的に説明してください。

- ・新しい仕組みを思いついた背景
- ・新しい仕組みを説明する図や動画（数枚程度）
- ・類似する既存の仕組みとの比較（長所と短所の説明）
- ・新しい仕組みが実現したとき、そのユーザーに与える効果や影響の予想
- ・新しい仕組みを考えるために、調べ、工夫した点

プレゼンテーション型

(1)選考方法

情報システム学科

プレゼンテーション内容や質疑応答をもとに総合的に評価します。

情報社会学科・メディア表現学科

書類審査・プレゼンテーション内容や質疑応答をもとに総合的に評価します。

(2)プレゼンテーション課題

情報システム学科

「これまであなたが取り組んできたことを踏まえ、これから自分で何を行っていくかについて自由に発表してください。」

※プレゼンテーションは発表を15分とし、その後、質疑応答を行います。

(発表と質疑応答を合わせて、試験時間は30分程度とします。)

※プレゼンテーションにあたり、事前にプレゼンテーションのための資料を（ポスター、またはパワーポイント等の電子ファイル）を作成し、試験当日持参することができます。電子ファイルの場合は、それを試験当日コンピュータにUSBで接続できる媒体（USBメモリなど）に保存した状態で持参をしてください。

その際、プレゼンテーションのための資料は、湘南キャンパス設置のPCにインストールされているソフトウェアと同じもので正しく実行できる形式で作成してください。

情報社会学科

【課題について】

次のA-1、A-2、またはBの内から1つを選択してください。

試験では、選択した課題に関する15分間の発表を行った後で、面接担当者からの質疑があります。発表は大学が試験会場に用意するPC（MS-Windowsを搭載したPC）を用いて、15分以内で行ってください。

【使用可能な発表用のツール】

以下のいずれかのツールを使って発表に必要なスライドを作ってください。スライドの枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了できるように注意してください。

- ・ MS-PowerPointプレゼンテーション（97-2003プレゼンテーションも可）
- ・ PDF

※MS-PowerPointプレゼンテーションのスライドのサイズは、4：3または16：9の何れでも構いません。

※何らかのツールでスライドを作成して、PDFで保存しても構いません。

※作成したスライドは、USBメモリ等で試験会場に持参してください。使用する記憶装置の種類は問いませんが、参照するために試験会場のPCに特別なソフトウェアをインストールしたりすることはできません。また、PC側のコネクタはUSB Type-Aに限ります。

【情報の収集】

総合型選抜では、情報社会学科での学びに対する理解が試されます。情報社会学科のことや、情報社会学科の学びの中心である「プロジェクトマネジメント」や「計算社会科学」のことについては、本学のWebサイトや、書籍類や一般的なWebサイトを通じて調べることができます。加えて、本学湘南キャンパスで開催されるオープンキャンパスに参加する機会があれば、情報社会学科の教員に相談や質問をすることも可能です。

課題A：情報社会学科の中心的な学びに関する課題

情報社会学科は、「情報社会」に関する学びを修める学科です。情報社会は膨大な数のコンピュータがインターネットによって繋がれた巨大なネットワークの上に構築された現代社会そのものであり、そこでは絶えず最新技術に基づく情報システムが作り出され、ビッグデータなどとも呼ばれる情報社会の資産である「データ」の解析が進められ、人類の幸福に貢献しています。

課題A-1：「プロジェクトマネジメント」に関する課題

1. 課題

情報社会は、一人では作ることができない複雑で巨大な「情報システム」に支えられています。そこで、私たちの学科は、情報システム学科やメディア表現学科などで学んだ「作る力」を持った人達とチームを作り、「マネジメントの力」を発揮して「情報社会を創る」ことができる人材の養成を目指しています。このような人材は、スポーツチームにおける監督やコーチ、オーケストラの指揮者などと同じような役割を担います。

チームで考え、チームで創る技術を「プロジェクトマネジメント」と言います。これは、情報社会学科の基幹科目群の1つです*1。ここでは、プロジェクトマネジメントについて調べ、自らの情報社会学科での学びについて考えてみましょう。

2. 発表資料に含めるべきこと

以下の①についてよく調べ、理解し、ここで得た知識を使って②について考えてください。

①Web等を使って、「プロジェクトマネジメント」について調べてみましょう。

- 1) 「プロジェクトマネジメント」とは、どのようなマネジメント（管理、経営）の方法なのでしょうか。このマネジメントの方法には、どのような特徴があり、どのような種類の仕事（分野や具体的な仕事の内容など）を成功に導くことができるのかについて纏め、発表してください*2。
- 2) 日本や世界の企業で多くの人々が、「プロジェクトマネジメント」の仕事に従事しています。このような人々は「プロジェクトマネージャ」*3と呼ばれ、日本では特にIT関連企業*4で活躍しています。プロジェクトマネージャとは、どのような仕事をする人なのかについて纏め、発表してください。

②あなたは情報社会学科で、どのように学び、どのようなプロジェクトマネージャになることを目指しますか。将来の情報社会で活躍する自分を想像し、その実現のためにどのような学びの提供を情報社会学科に求めるのか（何を学びたいか）ということを含めて発表してください。

※必要があれば①、②以外のことを含めても構いません。

【注記】

*1

情報社会学科は「プロジェクトマネジメント」領域と、課題A-2で取り上げる「計算社会科学」領域から構成されています。「計算社会科学」を学んだ人が現代社会（情報社会）を分析し、人々や社会の期待を「プロジェクトマネジメント」を学んだ人に伝え、期待を実現するための情報システムを作ります。このようにして作られた情報システムが社会へ及ぼす影響や効果を分析し、修正を求めることも「計算社会科学」の役割の1つです。SNSは情報社会の特徴有る産物の1つですが、作るときには利用者の要望が、使い始めてからはその影響や効果の分析が必要であることを考えると、身近なものから情報社会学科の学びの必要性が理解できるかもしれません。

*2

プロジェクトマネジメントは、「プロジェクト」を成功に導く「マネジメント」です。

プロジェクトという種類の仕事は「独自性」「有期性」「段階的詳細化」の3つの言葉で特徴付けられると言われています。プロジェクトマネジメントを説明するときに、この3つの言葉に拘る必要はありませんが、Webで検索するときのキーワードとして「プロジェクトマネジメント 独自性」のように使ってみると良いかも知れません。

*3

IT業界などでは「プロジェクトマネージャ」という表記を多用しますが、新聞などでは「プロジェクトマネジャー」のような表記もします。いずれも略称は「PMJ」です。

*4

プロジェクトマネジメントは、国や自治体、建設・建築業界、製薬業界、多くの新製品開発を行う企業、教育やエンターテインメント業界などでも多用されています。最近では、「プロジェクト化された社会／企業」などという言い方をし、国や企業の運営や経営にプロジェクトマネジメントを取り込む試みが行われています。

課題A-2：「計算社会科学」に関する課題

1. 課題

情報社会は、人間の理解を超えた膨大かつ複雑な「情報」を生み出し、同時にこれらを利活用することで現代社会における人間の生活を豊かにしたり、国や企業等といった組織が行う活動を支えたりしています。データを収集し、客観的に分析し、どのような意味を持つのかを考え、情報社会で何を行うべきか、何を作り出すべきかを提案することで、現代社会の現実を示し、将来に向けた行動の方向性を示す「情報社会のコンシェルジュ*5」のような役割を担います。

コンピュータの力を借りて、人間には見通せない複雑な社会の仕組みを分析する*6学びを「計算社会科学」と言います。これは、情報社会学科の基幹科目群の1つです*7。ここでは、「計算社会科学」について調べ、自らの情報社会学科での学びを考えてみましょう。

2. 発表資料に含めるべきこと

以下の①についてよく調べ、理解し、ここで得た知識を使って②について考えてください。

①Web等を使って、「計算社会科学」について調べてみましょう。

1) 「計算社会科学」とは、どのような方法（手順やツール）で情報社会に溢れる膨大かつ複雑なデータを分析しようとする方法なのでしょう。ここで用いられるデータ分析の方法には、どのような特徴があるのかについて纏め、発表してください。

2) 「計算社会科学」が分析の対象とするデータにはどのようなものがありますか。あなたの身近にあるデータを示し、分析によってどのような答えや提案が成されているかについての事例を含めて纏め、発表してください。

②あなたは情報社会学科で「計算社会科学」を学ぶことによって、どのようなデータを分析し、情報社会に生きる個人や活動する企業等の組織の豊かな未来のために何を提案しますか。将来の情報社会で活躍する自分を想像し、その実現のためにどのような学びの提供を情報社会学科に求めるのか（何を学びたいか）ということを含めて発表してください。

※必要があれば①、②以外のことを含めても構いません。

【注記】

*5

フランス語の「コンシェルジュ」にはいくつかの意味がありますが、ここでは情報社会の要望を聞き、期待に応える提案を行うことを意味しています。

*6

人間の能力には限界があります。一方で、コンピュータには「速い、忘れない、疲れない」などの特徴があり、人間の限界を補っています。人工知能（AI）も、人間が不得意とする複雑で、特徴が見えないデータ（数字や文字だけではなく、画像や音声などもデータです）から特徴を見つけ出すことを得意としています。

*7

情報社会学科は「計算社会科学」領域と、課題A-1で取り上げた「プロジェクトマネジメント」領域から構成されています。これら2つの領域の関係と必要性については、課題A-1の【注記】*1を参照してください。

26 試験内容の詳細

課題B：情報社会学科で目指す将来の自分

1. 課題

大学生生活はゴールではなく、その先にも人生は続いていきます。あなたは情報社会がさらに高度化する将来においてどのような目標を持っているのか、そしてその目標を実現するために情報社会学科でどのように学びたいと考えているのかについて発表してください。

2. 発表資料に含めるべきこと

①あなたの将来の目標（具体的な職業や職種を含む）について纏め、発表してください。

②①で示した目標を実現するために、必要となる情報社会学科における4年間の学びの計画を示してください。ここでは、本学や情報社会学科のWebサイトにある情報を参考に、情報社会学科のカリキュラム（科目群）の中から5科目程度を選択し、その科目名と学ぶことができる内容を具体的に示しながらあなたの学習計画を纏め、発表してください。

③②の学びが、①の目標達成につながると考える理由を纏め、発表してください。

※必要があれば①、②、③以外のことを含めても構いません。

メディア表現学科

【課題について】

次のA～Dの4分野から1つを選択し、その分野の指定課題を遂行した上で、試験当日に10～15分程度で課題の内容をプレゼンテーションしてください。詳細は各分野の指示に従ってください。

A 記事作品

指定課題

現在の日本で改革が必要と考える問題を一つとりあげ、政治・社会または文化の観点からその問題の現状を調べたり取材したりして、改革の選択肢（方向）を複数挙げた上で、あなたの結論（考え）を出し、文字数3000字以内の記事にまとめてください。記事は雑誌、新聞、ウェブなどに掲載することを想定したものとし、タイトルを付けてください。Wordなどの文章作成ソフトで横書きにし、A4用紙にプリントして2部用意してください。本文中に写真や図表を入れてもかまいません(写真・図表は文字数には換算しません)。根拠となる事実やデータ、写真、引用箇所の出典や参考文献は、本文中または末尾に明示してください。

試験当日は、どのような問題意識をもって調査や取材をしたのか、提出した記事の背景をプレゼンテーションしてもらいます。そのために必要な資料を持参してください。一例として、PowerPointで作成したスライド、出版物、調査や取材時のノート、写真や資料、説明図、物品などです。なお、資料をプロジェクターで映す場合は、データをUSBメモリに保存して持参してください。動画についてはWindows Media Playerで再生できる形式としてください。印刷物の資料の場合、可能であれば必要なところをコピーして2部用意してください。

B 映像作品

指定課題

「私の日常」をテーマ、そしてタイトルにして作品を制作して提出してください。

- ・ 作品時間は1分30秒以上、3分以内です。
- ・ 自分自身の日常の暮らしや気持ちがより良く伝わるように映像で表現してください。
- ・ 他者と共同制作した作品ではなく、この課題のために自分自身で撮影して編集した10カット以上で構成された作品とします。
- ・ 作品内で使用する音楽や撮影する人やモノ等、著作権や肖像権に配慮してください。
- ・ 作品と共に、作品のセールスポイントや映像での表現で苦心した点等、400字詰め原稿用紙2枚以内に手書きでまとめたレポートを提出してください。
- ・ 画面のサイズはHD（1920×1080px）に準ずることとします。
- ・ 映像作品はWindows Media Playerで再生できる形式としUSBメモリで持参してください。
- ・ 試験当日は、作品の上映を含めて15分程度でプレゼンテーション（PowerPoint使用可）をしていただきます。その際に必要な資料を持参してください。

C デザイン作品

指定課題

あなたが生活している地域の観光地や名所を、ひとつ取り上げて「広報ポスター」を制作ください。下記の課題1～4を、それぞれ「A4縦1枚」でコピーし、試験の最初に3セット提出ください。

1. 広報ポスターの企画書

広報の発信元は地域の市役所と仮定し、その地域の歴史や特徴、取り上げた観光地や名所の魅力は何であるかをよく調べてまとめる。広報の目的を定めて誰に対して、どのようなメッセージを発信するかを考える。

2. メインビジュアルのラフスケッチ

自分で撮影した写真や、自分で描いた絵、イラスト、キャラクターなどを使用。

3. メッセージを伝えるキャッチコピー3案

4. 観光地や名所の魅力をシンプルに伝えるシンボルマークのラフスケッチ3案

以上の要素を統合し、広報ポスターを完成させる、手描きでもコンピュータを用いても良い。

プレゼンテーションはパワーポイントで行い、試験終了後、そのパワーポイントデータを提出すること。

D 広告の企画

指定課題

①と②の両方を遂行してください。

①企画書

あなたの生活に根ざした商品やサービスを1つ取り上げて、広告の企画を考えてください。その上で、①取り上げた商品やサービスの特徴は何であり、どのような顧客や競争相手が想定されるか、②その広告は何を目的に行うのか、③誰に対してどのようなメッセージを伝えるか、④適切な広告媒体（テレビ、新聞やネットなど）と使用するタイミングはいつか。以上4点を盛り込んだ企画書をまとめてください。4点が含まれていれば、企画書の書き方やページ数に指定はありませんが、第三者にとって分かりやすい内容にしてください。

②広告表現の制作物

上記①で考えた広告企画の表現を説明するために、映像の絵コンテ（マンガのようなコマ割りで、映像とセリフを書き込んだもの）、あるいは静止画の広告物（例えば雑誌広告、屋外看板、ネット広告など）の広告サンプルを制作してください。手描きでもコンピュータを用いても構いません。この制作物は、広告の企画内容と説明力を問うものであるため、描画の得手不得手は必ずしも問われません。

試験当日は、①企画書と②広告表現の制作物の両方をA4サイズ用の紙に印刷したもの（または書き起こしたもの）を持参し提出してください。プレゼンテーションは、紙の資料でもコンピュータ（一例として、PowerPointで作成したスライドなど）を使用しても構いません。

26 試験内容の詳細

(3)プレゼンテーションでPCを使用する場合

プレゼンテーション時にPCを使用する場合、湘南キャンパスに設置されているPCで使用可能なソフトウェアは、以下のとおりとなります。**湘南キャンパス設置のPCにインストールされていないソフトウェアの使用を希望する場合、またはPCを持参する場合は、出願期間締切日までに必ず相談してください。**

※総合型選抜で使用するPCはWindowsです。

湘南キャンパス設置PCで使用可能なソフトウェア

ソフト名	Ver.	内容
Adobe Acrobat Pro DC	2022	PDFファイルを作成、編集、加工、管理するためのソフトです。
Adobe Photoshop CC	2023	画像作成ソフトです。
Adobe Acrobat Reader DC	2022	標準的な文書フォーマットであるPDFを表示するソフトです。
Microsoft PowerPoint	2021	プレゼンテーションや、資料作成に使用されるソフトです。
Microsoft Access	2021	リレーショナルデータベース管理システムです。
Microsoft Excel	2021	表を作成し、データの集計や分析を行うことができるソフトです。
Microsoft Word	2021	文書を作成する代表的なソフトです。
Libre Office	Ver.7	以下の各種オフィスソフトを備えた無料のオフィスソフトです。 Writer (ワープロソフト) Calc (表計算ソフト) Impress (プレゼンテーションソフト) Draw (ドローソフト) Base (データベース管理システム) Math (数式エディタ)

よくある質問

Q1：自宅PCと大学で使用可能なPowerPointのバージョンが異なるのですが、どうしたらいいですか？

A1：バージョンが異なると、レイアウトが崩れたり、思ったように動作しない可能性があります。念のため、スライドをPDFに変換しUSBメモリや（担当者から指示があった場合のみ）クラウドストレージに保存することをお勧めします。また、スライドを印刷した紙を持参することもできます。

Q2：Q1のような理由から、自宅からPCを持ち込みたいのですが、可能ですか？

A1：接続ケーブルやアダプタをご持参いただければ可能です。接続ケーブル等をご持参いただけない場合、プロジェクターへの出力ができない可能性がありますので、注意してください。

Q3：PowerPoint Online・Googleスライドを使用したいのですが、可能ですか？

A3：可能です。試験室にはインターネット接続が可能な環境をご用意しますので、ログイン等についてはご自身で対応してください。

資格優先型

(1)選考方法

情報システム学科・情報社会学科・メディア表現学科

書類審査・口頭試問をもとに総合的に評価します。

(2)出願要件 資格一覧

情報システム学科 下記の①～⑰のいずれかの要件を満たす者

- ①全国商業高等学校協会の実施する情報処理検定試験において2級以上（部門は問わない）の合格者
- ②情報処理推進機構の実施する試験（例：ITパスポート試験，基本情報技術者試験など）の合格者
- ③画像情報教育振興協会（CG-ARTS協会）の実施する検定（例：CGクリエイター検定ベーシックまたはエキスパートなど）の合格者
- ④職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報活用試験において1級の合格者
- ⑤職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報システム試験においてシステムエンジニア認定またはプログラマ認定を受けた者
- ⑥職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報デザイン試験において初級以上の合格者
- ⑦ICTプロフィシエンシー協会（旧パソコン検定協会）の実施するICTプロフィシエンシー検定試験（P検）において3級以上の合格者
- ⑧全国工業高等学校長協会の実施するジュニアマイスター顕彰制度においてジュニアマイスターシルバー以上の称号を授与された者
- ⑨日本情報処理検定協会の実施する情報処理技能検定試験において1級以上の合格者
- ⑩日本数学検定協会の実施する実用数学技能検定において準2級以上の合格者
- ⑪実用英語技能検定（CBTを含む）において準2級以上の合格者
- ⑫TOEFL iBT[®]において45点以上の者
- ⑬TOEIC[®]（TOEIC[®]IPを含む）またはTOEIC[®]Listening&Reading（TOEIC[®]Listening&Reading IPを含む）において500点以上の者
- ⑭日本英語検定協会の実施するTEAP Iにおいて200点以上の者
- ⑮日本英語検定協会の実施するTEAP CBTにおいて350点以上の者
- ⑯統計質保証推進協会の実施する統計検定において3級以上の合格者
- ⑰国・地方自治体・大学などの公的機関が主催または後援するコンテスト等で優秀な成績を収めた者で、主催または後援に関して本要件を満たすことが確認できる書類を出願時に提出できる者

26 試験内容の詳細

情報社会学科 下記の①～⑬のいずれかの要件を満たす者

- ①全国商業高等学校協会の実施する情報処理検定試験において2級以上（部門は問わない）の合格者
- ②情報処理推進機構の実施する試験（例：ITパスポート試験，基本情報技術者試験など）の合格者
- ③職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報活用試験において2級以上の合格者
- ④職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報システム試験においてシステムエンジニア認定またはプログラマ認定を受けた者
- ⑤職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報デザイン試験において初級以上の合格者
- ⑥ICTプロフィシエンシー協会（旧パソコン検定協会）の実施するICTプロフィシエンシー検定試験（P検）において3級以上の合格者
- ⑦全国工業高等学校長協会の実施するジュニアマイスター顕彰制度においてジュニアマイスターシルバー以上の称号を授与された者
- ⑧統計質保証推進協会の実施する統計検定において3級以上の合格者
- ⑨日本規格協会の実施する品質管理検定（QC検定）において4級以上の合格者
- ⑩国・地方自治体・大学などの公的機関が主催または後援するコンテスト等で優秀な成績を収めた者で、主催または後援に関して本要件を満たすことが確認できる書類を出願時に提出できる者
- ⑪実用英語技能検定（CBTを含む）において2級以上の合格者
- ⑫TOEFL iBT[®]において45点以上の者
- ⑬TOEIC[®]（TOEIC[®] IPを含む）またはTOEIC[®] Listening&Reading（TOEIC[®] Listening&Reading IPを含む）において500点以上の者

メディア表現学科 下記の①～④のいずれかの要件を満たすもの

- ①実用英語技能検定（CBTを含む）において2級以上の合格者
- ②TOEFL iBT[®]において45点以上の者
- ③TOEIC[®]（TOEIC[®] IPを含む）またはTOEIC[®] Listening&Reading（TOEIC[®] Listening&Reading IPを含む）において500点以上の者
- ④国・地方自治体・大学などの公的機関が主催または後援するコンテスト等で優秀な成績を収めた者で、主催または後援に関して本要件を満たすことが確認できる書類を出願時に提出できる者

文教大学同窓

(1)選考方法

情報システム学科

書類審査・小論文（出願時に事前提出）をもとに総合的に評価します。

【小論文について】

以下の課題を800字以内で所定の解答用紙に記入せよ。

課題

「データ」と「情報」と「知識」の違いについて、自身の体験を通して論ぜよ。

情報社会学科

書類審査・口頭試問をもとに総合的に評価します。

メディア表現学科

書類選考・口頭試問により総合的に評価します。口頭試問は、以下の「課題」の発表と、その後の質疑応答から成ります。ただし、この質疑応答では、「課題」について質問するだけでなく、他の一般的な話題についても質問します。

課題

「あなたにとっての文教大学の魅力は何ですか。推薦者から聞いたことを踏まえて自分の考えを発表してください。さらに、自分で調べたことをもとにメディア表現学科の魅力を発表してください。」

※試験当日は5分程度で上記の課題の内容を発表してください。発表は、パソコンを用いるものに限りませんが、パソコンを用いる場合、「湘南キャンパス設置PCの使用可能なソフトウェア」を参照のうえ、ファイルを作成し、USBメモリに入れて持参してください。
また、スライドやレジュメなどの資料を用いる場合には、2部印刷して持参し、試験開始時に提出してください。

適性評価型

情報社会学科

(1)選考方法

書類審査・口頭試問をもとに総合的に評価します。

出願書類チェックリスト

志望学部・学科等	情報	学部	学科
フリガナ			
志願者氏名			

必要な出願書類を確認のうえ「✓」をつけてください。
この「出願書類チェックリスト」は出願書類と同封して郵送してください。

■課題遂行型

書類等	チェック欄		
	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
志願票			
調査書			
選択課題シート			

■プレゼンテーション型

書類等	チェック欄		
	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
志願票			
調査書			
選択課題シート			
学修計画書			

■資格優先型

書類等	チェック欄		
	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
志願票			
調査書			
出願要件を満たした資格 取得の証明書			
学修計画書			
入学希望書			
活動報告書			

■文教大学同窓

書類等	チェック欄		
	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
志願票			
調査書			
学修計画書			
入学希望書			
活動報告書			
文教大学同窓用証明書 (情報学部)			
卒業証明書または 在学証明書			
小論文解答用紙			

■適性評価型

書類等	チェック欄		
	情報システム学科	情報社会学科	メディア表現学科
志願票			
調査書			
入学希望書			

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

総合型選抜 選択課題シート

※必ず志願者本人が手書きで記入すること（HBまたはBの鉛筆を使用）。

志望学部 学科	情報 学部	学部	志願者 氏名	
西暦 年 月 日生 () 歳				

選択した課題に○をつけてください↓			
学部	学科	入試種別	選択課題
情報学部	情報システム学科	課題遂行型1期	A・B・C
	情報社会学科	プレゼンテーション型1期	A-1・A-2・B
		プレゼンテーション型2期	A-1・A-2・B
	メディア表現学科	プレゼンテーション型1期	A・B・C・D
		プレゼンテーション型2期	A・B・C・D

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

(2)部活動、生徒会活動等において取り組んだこと

①所属部活・組織名	②活動期間（西暦）

③活動内容の概要とあなたが果たした役割

2. 学校外での活動

※ボランティア活動、各種大会・コンクール、留学・海外経験等

①実施した活動	②活動期間（西暦）

③活動内容の概要とあなたが果たした役割

II. 資格・検定等に関する活動

資格・検定・試験等の名称	級・点数等	取得年月日（西暦）

志願者氏名

※前ページから記入してください。

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

文教大学同窓用証明書（情報学部）

※黒ボールペンで記入すること

A 【志願者記入欄】

氏名	
学校名	立 高等学校 中等教育学校
卒業年月日	年 月 日 卒業 卒業見込

・ A 【志願者記入欄】については志願者本人が記入してください。

B 【同窓生（卒業生・在學生）記入欄】

2024年度文教大学総合型選抜 文教大学同窓に志願する上記の者は私の3親等以内の親族であることを証明します。

氏名 _____ 印
(在学時氏名)

卒業 在学 学校名	・ 文教大学 ・ 文教大学女子短期大学部 ・ 文教大学経営情報専門学校 (該当箇所を○で囲んでください)
学科(科)名	学科 (科)
卒業年月日 (卒業生のみ)	年 月 日 卒業
志願者 との関係	

- ・ B 【同窓生（卒業生・在學生）記入欄】については、卒業生・在學生本人が必要事項を記入してください。
- ・ 卒業時の学科（科）名を記入してください。
- ・ 文教大学が発行する卒業証明書または在学証明書の提出が必要です。

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)



問い合わせ先 **文教大学入学センター**

〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100
TEL 0467-54-4300

■文教大学ホームページ（入試情報） <https://www.bunkyo.ac.jp/admission/>

※メールでのお問い合わせは、ホームページ内 **✉お問い合わせ** をご利用ください。

■文教大学入学センターツイッター (@Bunkyo_info)